

改訂版 大学・大学院

留学生の日本語

② 作文編 — Composition —

Japanese for International College / Graduate Students

▶ アカデミック・ジャパニーズ研究会 編著



はじめに

『大学・大学院留学生の日本語』は、日本語の高等教育機関の専門分野の勉強をしようとする留学生などのために作成されたシリーズ教材です。これから日本の大学に入る人、高専や大学で学んでいる留学生、大学院入学をめざす研究生、大学院で研究している留学生や外国人研究者など、学術的な専門分野で勉学・研究をしようとするすべての日本語学習者が対象です。また、このシリーズ教材は、各専門分野にはほぼ共通する専門日本語の土台の部分を取っていますので、文科系、理科系を問わず、どの分野の学習者にも役にたつ内容となっています。日本語の学習段階でいえば、読解編と作文編は中級、続刊の論文読解編と論文作成編は中級後半から上級に対応しています。

このシリーズ教材の最大の特徴は、専門分野での勉学・研究に不可欠な論理的思考による理解・表現能力の養成をめざしている点です。日本語の文法の積み上げ学習をし、たくさんの言葉を覚えても、論理的な文章の読み書きのしかたがわからないために、大学・大学院での勉学や研究に困難を感じている学習者が少なくありません。そこで、論理的な文章がどのようなものかということが練習を重ねていくうちに自然にわかり、最後には論理的文章を読み書きする力が確実につくような教材として、このシリーズ教材を作りました。

読解教材では、素材となる文章の論理的構造に着目した読みのスキルの習得をめざしています。読解編では報告文や論説文を読む力をつけ、論文読解編では学術論文を読むための基礎的な読解力を養います。一方、作文教材では、論文等の構成や展開パターンに即した練習を積みかさねることによって、学術的文章の作成技術の獲得をめざします。作文編では研究計画書の書き方を、論文作成編ではレポート、研究発表要旨、学術論文の基本的な書き方を学びます。

シリーズ中の各テキストは、一冊だけで学習することもできますが、併用すれば、より大きな学習効果が得られます。たとえば、読解編と作文編の各課の学習項目は、二冊を同時進行で使えばいっそう効果があがるように作られています。続刊の論文読解編と論文作成編の関係も同様です。また、読解編や作文編を終えた人は、論文読解編や論文作成編に進めば、より高次の読解力、作文力を身につけることができます。

このシリーズ教材は、東北地方の6大学の日本語教育関係者が、グループ内の執筆担当者が作った教材をくりかえし試用・補訂するかたちで、共同で作成したものです。数年にわたる教材作成の過程で、東京工業大学の仁科喜久子先生をはじめ、多くの方々に貴重なご助言とあたたかい励ましをいただきました。各専門分野の先生方や留学生にも、教材作成の素材や参考資料となる研究文献を快く提供していただきました。また、今回出版のはこびとなったのは、ひとえに株式会社アルク日本語編集チームのご理解とご支援のためものです。協力者の方々に心から感謝の意を表します。

ほんしょ　つか　かた 本書をお使いになる方へ

I. ほんしょ　もくてき 本書の目的

しょきゅう　まな　がくしゅうしゃ　たいしゅう　く　たいてき　けんきゅうけいかくしょ　さくせい　もくてき　しょきゅうしゅうりゅうしゃ
初級を学んだ学習者が対象です。具体的には研究計画書の作成を目的とし、初級終了者が
せんもんてき　ぶんしゅう　か　ひつよう　ひょうげん　ぶんぽう　さくぶん　き　そ　ちしき　まな
が専門的な文章を書くために必要な表現、文法を、作文の基礎知識とともに学びます。

II. ほんしょ　こうせい 本書の構成

1. ぜんたい　こうせい 全体の構成

1) だい　か　だい　か　さくぶん　きほん 第1課～第4課　作文の基本

しょきゅう　とく　さくぶん　じゅぎょう　と　い　おお　しょきゅうしゅうりゅう　だんかい
初級では特に「作文」が授業に取り入れられていないことが多く、初級終了の段階
では、学習者は作文自体になれていないことが多いようです。この第1課から第4課
では、まず、ぶんしゅうさくせい　ひつよう　きほん　じこう　がくしゅう
文章作成に必要な基本事項を学習します。

2) だい　か　だい　か　けんきゅうけいかくしょ　さくせい 第5課～第14課　研究計画書の作成

① だい　か　だい　か　けいかくしょ　さくせい　ひつよう　ひょうげん　まな 第5課～第13課　計画書の作成に必要な表現を学ぶ

けんきゅうけいかくしょ　さくせい　もくひょう　せんもんせい　たか　ぶんしゅう　か　ちから　ようせい　けい
研究計画書の作成を目標に、専門性の高い文章を書くための力を養成します。計
かくしょ　こうせい　そ　ろんぶんとう　さくせい　ひつよう　ひょうげん　まな
画書の構成に沿って、論文等の作成に必要な表現を学びます。また、そのために必
よう　ちゅうきゅうぜんはん　がくしゅう　おんぽう　じこう　どうにゅう　うんよう
要であり、中級前半で学習しておくべき文法事項を導入し、運用できるようにしま
す。積み重ねて学習していくことによって、計画書が完成することを目指します。

② だい　か　けんきゅうけいかくしょ　か 第14課　研究計画書を書く

けいかくしょ　か　けんきゅうけいかくしょ　こうせい　まな
計画書を書くために、まず研究計画書の構成パターンを学びます。パターンに沿っ
ないよう　かが　うえ　さいしゅうてき　けいかくしょ　さくせい
て、内容を考えた上で、最終的に計画書を作成します。

また、ほんしょ　かんまつ　じっさい　だい　か　こうせい　そ　がくしゅうしゃ　か
本書の巻末には、実際に第14課の構成パターンに沿って、学習者が書いた
けんきゅうけいかくしょ　けいさい
研究計画書を掲載してあります。

2. かく　か　こうせい 各課の構成

1) だい　か　だい　か　かく　か　こうせい 第1課から第3課までの各課の構成

かく　か　もくひょう　ひょうだい
各課の目標（表題）



さくぶん　ぎじゆつ　さくぶん　きほん　じこう　せつめい　れいぶん　れんしゅうもんだい
作文技術：作文のための基本事項（説明・例文・練習問題）



課題：文章の作成（学習した基本事項の運用）

2) 第4課から第13課までの各課の構成

各課の目標（表題）



文法：研究計画書の作成に必要な文法（説明・例文・練習問題）



- 書きましよう：文作成問題
- A. 文法事項の基本的な運用力養成
 - B. 計画書の表現のための文作成練習



課題：3段落での文章作成

「書きましよう」で文レベルで練習した論文等の表現を、まとまった文章の中で使います。

学習した文型、表現を使う課題を設定してあります。

各課とも、段落の展開を指示してあります。展開について意識するとともに、論理的に考える力を養います。

Ⅲ. 授業での扱い方

1課を90分で行うことを想定しています。課題の作文を授業内で終了させるには、少なくとも30分から40分は必要です。その場合は練習問題を、学習者のレベルに合わせて調節してください。文法や練習問題に時間をかけたい場合は、課題の作文を宿題とします。

学習者には、作文を書く際、訂正のきくペンか鉛筆を用いることをご指示ください。

「書きましよう」の答えは、学習者が課題の作文を書いている間に教師が個々、訂正するとよいでしょう。課題の作文を書いている際も、机間巡視して誤用を指摘したり、質問に答えたりします。

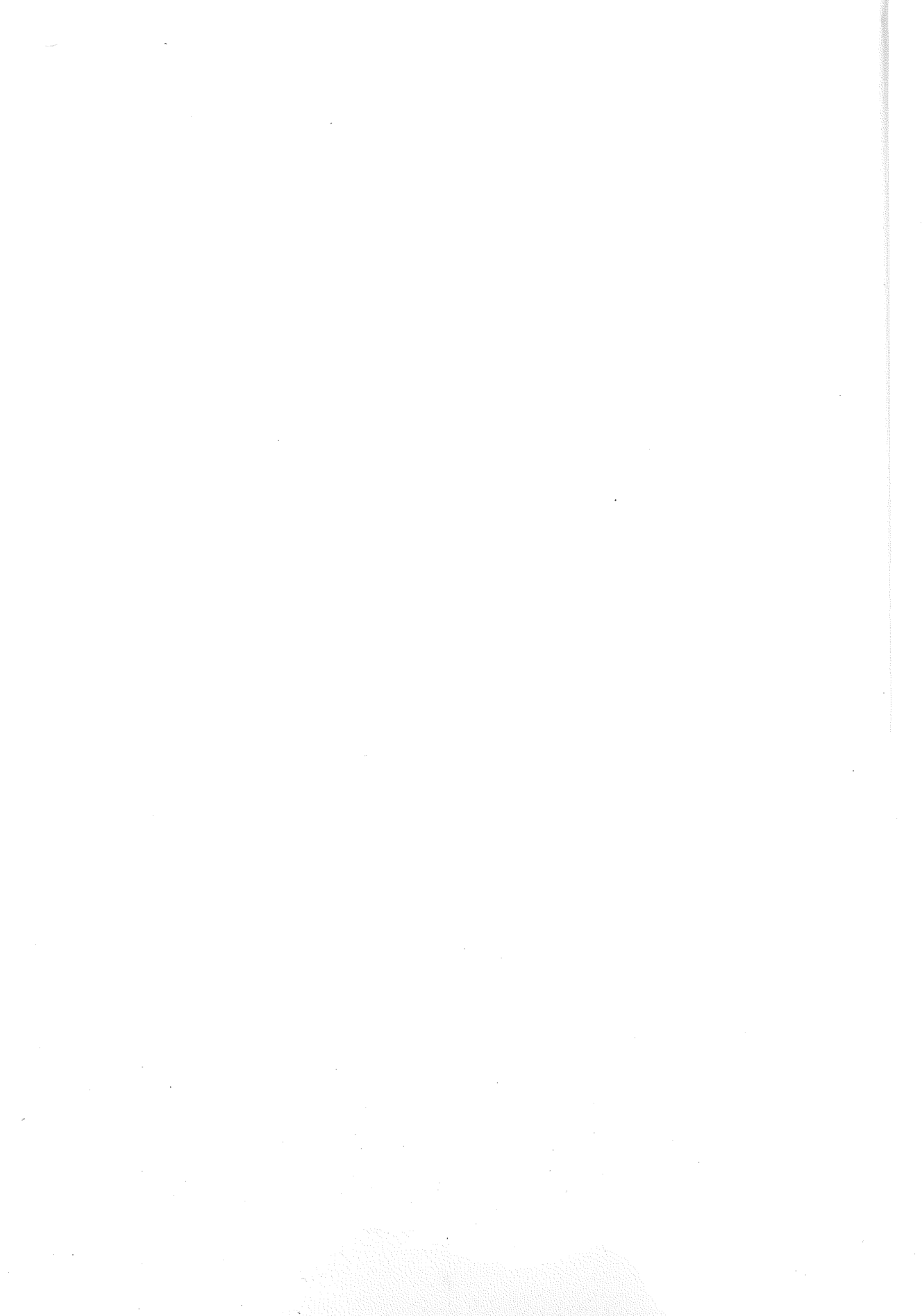
各課の留意点については、別冊子の「各課の解説」をご覧ください。

執筆担当 山口弘美

もくじ

はじめに Preface	3
ほんしょ <small>つか</small> <small>かた</small> 本書をお使いになる方へ To The User of This Book	4
だい ぶ さくぶん きほん 第 I 部 作文の基本 PART 1	9
だい か ひょうき 第 1 課 表記のしかた The Basics of Writing Composition	10
1. <small>もじ きごう か かた</small> 文字や記号の書き方 Letters and Symbols	
2. <small>くとうてん う かた</small> 句読点の打ち方 Punctuation	
だい か ぶんたい か 第 2 課 文体と書きことば Styles of Written Japanese	14
1. <small>ぶんたい</small> 文体 Sentence Styles	
2. <small>れんようちゅうしけい</small> 連用中止形 Verbal Connective Forms	
3. <small>か</small> 書きことば Written Expressions	
だい か だんらく わ 第 3 課 段落に分ける Paragraph	20
1. <small>ぶんしょう こうせい</small> 文章の構成 Construction of a Composition	
2. <small>だんらくない こうせい</small> 段落内の構成 Paragraph Structure	
だい か 第 4 課 「は」と「が」 “は” and “が”	25
<small>つか かた</small> 「は」と「が」の使い方 Usage of “は” and “が”	
だい ぶ けんきゅうけいかくしょ さくせい 第 II 部 研究計画書の作成 PART 2	31
だい か の 第 5 課 テーマを述べる Setting a Theme	32
<small>じょし そうとうご</small> 助詞相当語① Compound Particle ①	
だい か りゆう けいか の 第 6 課 理由・経過を述べる Reasoning and Passage of Time	37
1. <small>りゆう ひょうげん</small> 理由の表現 Expressions of Reason	
2. <small>じかん ひょうげん</small> 時間の表現 Expressions of Time	
だい か ていぎ 第 7 課 定義をする Giving Definitions	43
「こと」と「の」 “こと” and “の”	

だい 第8課	か 判明していることを述べる ほんめい の 助詞相当語② じょし そうとうご ② Compound Particle ②	Description of Findings 48
だい 第9課	か 問題点を述べる もんだいてん の 間接疑問 かんせつぎもん Indirect Questions	Pointing out Issues 53
だい 第10課	か 引用する いんよう 文末表現～引用のしかた ぶんまつひょうげん いんよう Sentence Ending Particles	Quotations 59
だい 第11課	か 解決策を述べる かいけつさく の 接続表現① せつぞくりょうげん ① Conjunctive Expressions ①	Explaining Means of Solution 64
だい 第12課	か 手順を述べる てじゅん の 接続表現② せつぞくりょうげん ② Conjunctive Expressions ②	Description of Procedure 70
だい 第13課	か 指示詞を使う しじしつか 指示詞（文脈指示） しじし ぶんみゃくしじ Demonstrative Pronouns	Usage of Demonstrative Pronouns 75
だい 第14課	か 研究計画書を書く けんきゅうけいかくしょ か 研究計画書を書く前に けんきゅうけいかくしょ か まえ パターン A/B Pattern A/B	Writing Research Plans 80
けんきゅうけいかくしょ 研究計画書	Samples of Research Plans 86	
かんまつ ふろく 巻末付録	Appendixes	
1	げんこうようし つか かた たてが 原稿用紙の使い方〈縦書き〉 Writing Vertically Using Manuscript Paper 92
2	いけん の かた しゅちよう 意見の述べ方～主張する Expressing Opinions 93
3	いけん の かた はんだん 意見の述べ方～判断する Expressing Judgments 94
がくしゅうこうもくいちらん 学習項目一覧	 95
か だいいちらん 課題一覧	 96
さんこうぶんけん 参考文献	 97



第 I 部

作文の基本



- 第 1 課 表記のしかた
- 第 2 課 文体と書きことば
- 第 3 課 段落に分ける
- 第 4 課 「は」と「が」

【問題1】 左の例で、次のA～Hは、どこにどのように書かれていますか。左の原稿用紙げんこうようしに書いてください。

- | | |
|---|---------|
| A タイトル (題) | B 名前 |
| C 段落 (paragraph)
<small>だんらく</small> | D 数字 |
| E 句読点 (、。)
<small>くとうてん</small> | F 書きはじめ |
| G 小さい「っ」「ゃ」 | H 「 」 |

【問題2】 aとbのどちらが正しいですか。正しいほうに○をつけてください。ただ

1. a ()

町	へ	行	き	ま	し	た	。
---	---	---	---	---	---	---	---

--	--	--	--	--	--	--	--

b ()

町	へ	行	き	ま	し	た	。
---	---	---	---	---	---	---	---

。							
---	--	--	--	--	--	--	--

2. a ()

日	本	語	で	『	雪	国
---	---	---	---	---	---	---

』	を	読	み	た	い	と
---	---	---	---	---	---	---

b ()

日	本	語	で	『	雪	国
---	---	---	---	---	---	---

』	を	読	み	た	い	と	思
---	---	---	---	---	---	---	---

3. a ()

私	は	日	本	語	で	
---	---	---	---	---	---	--

『	雪	国	』	を	読	み
---	---	---	---	---	---	---

b ()

私	は	日	本	語	で	『
---	---	---	---	---	---	---

雪	国	』	を	読	み	た
---	---	---	---	---	---	---

【問題3】 次の文章を、^{ぶんしやう}原稿用紙に書いてみましょう。

[題] ホワイト・デー

[名前] ジェーン・タナカ

[本文] 3月14日、私はたくさんの^{だんせい}男性からクッキーをもらいました。これには^{りゆう}理由があります。日本では、2月14日のバレンタイン・デーは、^{じよせい}女性が男性にプレゼントをする日です。たくさんの女性がまわりの男性にチョコレートあげます。私が今アルバイトをしている会社でも、^{しゃいん}女性社員がみんなで男性社員にチョコレートをあげました。クッキーはそのお返しです。3月14日は「ホワイト・デー」といって、男性が女性にお返しをする日なのです。(200字)

2. 句読点の打ち方

文が^お終わったら「。」、文の^{とちゆう}途中で^{いみ}意味をわかりやすくするために「、」を打ちます。「、」は、次のような^{ばあい}場合に打ちます。

i 接続詞（「それで」「しかし」「だが」……）の後

人々の^{かんが}考えが^か変わってきた。そのため、昔からの^{むがし}マナーもなくなってきた。

ii 「～とき」「～たら」「～が」「～ので」……などの後

ひらがなは^{かんじ}書けるが、漢字は書けない。

iii ことばを^{なら}並べるとき

^{きやうと}京都、^{おおさか}大阪、^{こうべ}神戸を訪ねた。

iv 連用中止形の場合（第2課）

朝はやく^お起き、^{さんぽ}散歩をし、^のうちでコーヒーを飲む。

v 文の意味を^{めいかく}明確にしたいとき

きのう友人に^{ゆうじん}借りたカメラを、なくしてしまった。

きのう、友人に借りたカメラをなくしてしまった。

【問題4】「、」と「。」を打ってください。ただし、問題の6と7には、答えが二つあります。「、」の位置が変わると、文の意味も変わります。

1. 日本へ来たばかりのとき老人が多いのに驚いた
2. 彼は勉強アルバイト趣味などすべてに一生懸命だ
3. いつも6時に起きシャワーをあび朝ごはんを食べる
4. 国でも日本語を勉強したしかしそのときはまったく話せなかった
5. A市はきれいだが物価も高く人も多く住みやすい町ではない
6. 私はきのう父と母へのプレゼントを買いに行った
私はきのう父と母へのプレゼントを買いに行った
7. 彼は笑いながら話す友人を見ていた
彼は笑いながら話す友人を見ていた

課 題

あなたの自己紹介を、原稿用紙に書いてください。(200字)

作文技術

1. 文体：「だ・である体」
2. 連用中止形
3. 書きことば

課題

「私の専門」

- 「だ・である体」で書く

作文技術

1. 文体

日本語の文章には、次のA・B・Cのような文体があります。

A 暑い日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。

先日は専門の雑誌をお送りいただき、本当にありがとうございました。(です・ます体)

B 10時に研究室へ行った。林さんがいたので、レポートでわからないところを教えてくださいました。

午後、森さんのうちへ行ったが、るすだった。(だ体)

C ゴミのリサイクルは、現在の重要な課題である。本稿では、特にペットボトルに注目し、その問題点と解決策について検討する。(だ・である体) (検討する：to examine)

【問題1】 上のA・B・Cは、日記・手紙・論文のどれですか。

A () B () C ()

【問題2】 下のものは、ふつうどの文体ぶんたいで書きますか。表ひょうに書いてください。

ろんぶん 論文 にっき 日記 てがみ 手紙 レポート けんきゅうけいかくしょ 研究計画書 はがき

です・ます体	だ体	だ・である体

レポートや論文は、「だ・である体」で書きます。「だ・である体」の形かたちは次の表のとおりです。

	です・ます体	だ体	である体
めいし 名詞 けいようし な形容詞	学生です 学生ではありません 学生でした 学生ではありませんでした	学生だ 学生ではない 学生だった 学生ではなかった	学生である 学生であった
い形容詞	大きいです 大きくないです 大きかったです 大きくなかったです	大きい 大きくない 大きかった 大きくなかった	
どうし 動詞	書きます 書きません 書きました 書きませんでした	書く 書かない 書いた 書かなかった	

*そのほかの、気をつける形

- せつめい 説明しましょう — 説明しよう
- データがありません — データがない
- ひつよう 必要でしょう — 必要だろう／必要であろう
- 問題なのです — 問題なのだ／問題なのである
- 教えてください — 教えてほしい

【問題3】 下線部分を「だ・である体」に直してください。

1. 専門は化学です。 _____
2. さらに悪くなるでしょう。 _____
3. このテーマは難しいです。 _____
4. 何も言いませんでした。 _____
5. 大学で研究しています。 _____
6. ダイオキシンが原因なのです。 _____
7. 実験を始めましょう。 _____
8. サンプルがありませんでした。 _____
9. 研究は簡単ではありません。 _____
10. 説明してください。 _____

2. 連用中止形 れんようちゆうしけい

書くときは「連用中止形」をよく使います。

- i 朝はやくお起きて、かおを洗って、すぐうちを出た。
起き、 洗い、
- ii 日本は物価も高くぶつ かて、人も多い。
高く、
- iii 彼はアルバイトをなしていて、毎日いそがしい。
しており、
- iv かぎをなかけないで出かけた。／ことばがわからなくて困っている。
かけずに わからず

【問題4】 連用中止形を使って書き直してください。

1. 実験じっけんを行おこなって、データあつを集めて、分析ぶんせきをする。
2. この本は字も小さくて、ページ数すうも多い。
3. 問題があなって、その答えが書かれているものがレポートだ。
4. 英語ではなくて、日本語で話さなければならない。
5. 毎日研究けんきゅうをしていて、友人ゆうじんに会あうひまもない。
6. 辞書じしょを見ないで、手紙を書いた。
7. 本屋へ行ざっしって雑誌を買って、友人と会ってすこし話した。
8. 問題をだけいさんして計算をさせて、それから質問しつもんをして答えさせる。

3. 書きことば

話しことばと書きことばは違^{ちが}います。話すときのことばを、そのまま書くことができな^ばい場合^{あい}があります。

【問題5】 次のことばは話すときのことばです。下線部分^{ぶぶん}を書くとき、どう書いたらいい
でしょうか。下の から、ことばを選^{えら}んで書いてください。

1. いっぱいサンプルがある。 — () サンプルがある。
2. すごく重要^{じゅうよう}である。 — () 重要である。
とっても重要である。
3. いろいろな方法がある。 — () 方法がある。
4. ぜんぜん研究^{けんきゅう}されていない。 — () 研究されていない。
5. だんだん多くなる。 — () 多くなる。
6. もっと必要^{ひつよう}になるだろう。 — () 必要になるだろう。
7. でも、続^{つづ}けたい。 — () 続けたい。
だけど、続けたい。 ()
8. だから、日本へ来た。 — () 日本へ来た。

そのため	多くの	次第 ^{しだい} に	きわめて	だが
まったく	さまざま	しかし	さらに	

【問題6】 下線部分^{ぶぶん}を書きことばにして、文^なを書き直^{なお}してください。

1. 書いちやった。 _____
2. 大切じゃない。 _____
3. 問題なんだ。 _____
4. しなきゃならない。 _____
5. じゆんびしとく。 _____

課 題

自分の専門^{せんもん}について説明^{せつめい}してください。「だ・である体」を使って、専門の説明、自分が研究^{けんきゆう}（勉強）したいことを書いてください。（200字）

作文技術

1. 文章の構成
2. 段落内の構成 (中心文・支持文)

課題

「これからの生活」

●3段落で、支持文を考えて書く

作文技術

1. 文章の構成

長い文章は、いくつかの段落 (paragraph) から作られています。

第1段落 + 第2段落 + 第3段落 …… 第n段落

2. 段落内の構成

一つの内容がまとまっているのが段落です。一つの段落の中には、いくつかの文があります。その段落で言いたいことをいちばんよく示している文を中心文といいます。その他の文は支持文で、具体的な例や、説明、理由などを示します。段落の構成は、だいたい次の3タイプになります。

A 中心文 ➡ 支持文 ➡ 支持文

B 支持文 ➡ 支持文 ➡ 中心文

C 支持文 ➡ 中心文 ➡ 支持文

【問題1】 次の文章を読んで、1～3の問題に答えてください。

新品の洋服やくつが、ゴミとして捨てられることがあるそうだ。未使用の品が、それも大量に捨ててあるというのである。

売れなかったから、という理由ではなっだろう。値段を安くして、長い期間、店に置けば、買う人はいるはずだ。

洋服やくつは、毎年デザインなどが変わる。そうでなければ、人々は新しいものを買わずに、同じ物を使いつづけるだろう。つまり、新品を捨てるのは、次の流行をつくり、新しい商品しょうひんを売るためなのである。

1. この文章にいくつか段落だんらくがありますか、
2. 各段落の中心文はどれですか。中心文の初めの部分を書いてください、

第1段落 ()

第2段落 ()

第3段落 ()

3. 各段落の構成は前のページのA、B、Cのどのタイプですか。

第1段落 () 第2段落 () 第3段落 ()

【問題2】 次の文章を読んで、1～3の問題に教えてください。

テレビには、タレントなどがさまざまな所を旅行する旅行番組が多い。あまり人が行かない海外だけでなく、国内の観光地についての番組も多くある。秋や冬には、かならず温泉が特集になる。旅行は自分でするのが一番いいはずだ。テレビで見た所を実際に見ると、感動がまったく違う。画面を通して見ても、本当のよさはわからないだろう。しかし、私たちは、1年に何回も旅行できるわけではない。行きたくてもなかなか行けないのがふつうである。時間もお金もかかる。テレビはいつも、手軽にさまざまな風景を見せてくれる。このようなテレビの旅行番組は、変化の少ない毎日の、ちょっとした気分転換になっているのかもしれない。(感動：impression 風景：scenery)

1. 上の文章を4段落に分けて、最初の部分を書いてください。

第1段落 (テレビには、……)

第2段落 ()

第3段落 ()

第4段落 ()

2. 4つの段落はどんな内容ですか。下から選んで入れてください。

第1段落 ()

第2段落 ()

第3段落 ()

第4段落 ()

- a 話題をいう b 理由を考える c 疑問をいう d 結論をいう

3. ^{かくだんらく}各段落の^{ちゅうしん}中心文に下線をひいてください。

【問題3】 次の文を、いちばんいいと思う^{じゆん}順にならべてください。

1. a 家や学校だけで子どもを^{きょういく}教育することは^{むづか}難しい。
- b 社会^{せんたい}全体で、子どもたちを^{そだ}育てることが大切だ。
- c ^{さいきん}最近、子どもがおこす^{じけん}事件が多い。

() ⇒ (a) ⇒ ()

2. a 本^{ほん}当に^{ひつよう}必要なものかどうか、^{かんが}考えたほうがいい。
- b しかし、それらの^{かみ}紙は^お使い終わったら^す捨ててしまう。
- c 日本^{にほん}の^{せいかつ}生活にはまだまだ^{むだ}むだが多い。
- d たとえば、本を買^かうとカバ^かーを^かけたり、ふくろに入^いれたりする。

() ⇒ () ⇒ () ⇒ ()

課 題

3段落の構成の文章です。各段落の初めに中心文があります。支持文を考えて完成させてください。(400字)

第1段落

20世紀は、科学が発達した(advance)時代だった。たとえば、_____

第2段落

科学のおかげで生活は便利になった。しかし、一方ではまだ多くの問題がある。

最近も、_____

第3段落

これからは、_____ ほうがいいと思う。

そうすれば、_____

文法 「は」と「が」の使い方

書きましょう しゅだい 主題の「は」

課題 「私の国の有名な人」

● 「は・が」に気をつけて書く

文法

1. 「は」と「が」の使い方

- 1) 作文を書くとき、「は」と「が」の使い方に気をつけて書かなければなりません。「は」と「が」がどちらも使える文もありますが、「は」を使ったときと「が」を使ったときでは、意味がちが違います。

【問題1】 aとbはどう違いますか。かんが 考えてみましょう。

1. a 彼は先生です。
- b 彼が先生です。

* a、bの文が答えとなる、きもんし 疑問詞を使ったしつもん 質問を考えてみましょう。

2. a りんごは落ちる。お
- b りんごが落ちる。

* 今、ここで落ちそうなのはどちらでしょうか。

2) 「は」と「が」には、次のような使い方もあります。

私が日本へ来た目的は、日本文化の研究をすることである。

i

ii

友人が来たとき、私はテレビを見ていた。／友人は来たとき、花を持ってきた。

iii

iv

i 名詞修飾節 (noun modifier) の中には「は」はありません。「が」か「の」です。

きのう私が見た映画

(の)

ii 主題の「は」です。何について述べるのかということを表します。ここでは「目的は何か」について述べています。

私の論文のテーマは「現代のメディア論」である。

iii 複文の場合です。「来た人」は友人、「見ていた人」は私です。このように動作主が違う場合、前件には「が」だけを使います。

「私は友人が来たとき、テレビを見ていた。」とすることもできます。

iv 「来た人」も「持ってきた人」も友人の場合です。

3) ほかに次のような文型のものがあります。

v 「～は～が～ (だ)」の文型です。

彼はドイツ語が上手だ。

東京は人が多い。

vi 対比 (contrast) を表します。

ピアノはひけるが、ギターはひけない。

【問題2】 () の中に「は」か「が」を入れてください。

1. 水 () ^{ひょうてん か}氷点下になるとこおる。
2. 地球 () ^{ちきゅう}生まれてから、約46 ^{おくねん}億年たった。
3. 地球 () ^{まわ}生まれてから、回りつづけている。
4. どれ () あなた () 作ったモデルですか。
5. 日本語 () ^{じよし}助詞の使い方 () ^{ふくざつ}複雑だ。
6. 現代の ^{げんだい}経済システム () ^{けいざい}持っている問題 () 何だろうか。
7. アインシュタイン () ^{かんが}考えたこと () よく ^{せつめい}説明されている本 () どれですか。
8. オートマチック車 () ^{うんてん}運転できるが、マニュアル車 () 運転できない。
9. 私 () ^{けんきゅうしつ}研究室のドアを ^あ開けると、知らない人 () 立っていた。
10. Q先生 () 学生 () ^{しつもん}質問したことに、かならず答える。

【問題3】 aとbの^{ちが}違^{かんが}いを考えてください。

1. a 彼が^{きこく}帰国すると、さびしくなるだろう。
b 彼は帰国すると、さびしくなるだろう。
2. a リーさんが来てからコピーをとりはじめた。
b リーさんは来てからコピーをとりはじめた。

書きましょう

1. 私の^{せんもん}専門は、 _____

2. 私の町は、 _____

3. 私の^{しゅみ}趣味は、 _____

4. 私の^{しょうらい}将来の^{ゆめ}夢は、 _____

課 題

あなたの国の有名な人しょうかいを紹介してください。

3段落だんらく こうせい ぶんしょうの構成ちゅういの文章です。「は・が」の使い方ちゅういに注意して、「だ・である体」で書いてください。(400字)

第1段落 名前は何といますか。

仕事しごと (その人がしたこと) はどんなことですか。

第2段落 どうしてその人は有名ですか。

第3段落 国の人は、その人をどう思っていますか。

(自分の考えかんがではありません。気をつけて書きましょう。)

第 II 部

研究計画書の作成



- 第 5 課 テーマを述べる
- 第 6 課 理由・経過を述べる
- 第 7 課 定義をする
- 第 8 課 判明していることを述べる
- 第 9 課 問題点を述べる
- 第 10 課 引用する
- 第 11 課 解決策を述べる
- 第 12 課 手順を述べる
- 第 13 課 指示詞を使う
- 第 14 課 研究計画書を書く

文法	じょし そうとうご 助詞相当語①
書きましょう	A 助詞相当語を使って書く B 研究 <small>けんきゅう</small> のテーマ <small>の</small> を述べる・研究テーマの重要性 <small>じゅうようせい</small> を述べる
課題	とくべつ 「国の特別なもの」 ●テーマ <small>しめ</small> を示し、重要性を述べる

文法

1. 助詞相当語①

i Nについて

- a コンピューターについて勉強べんきょうしたいと思っている。
- b コンピューターについての本ほんを読よんでいる。

ii Nにとって ≡ ~の立場たちばから見ると、~の立場かんがで考えると

- a 留学生りゅうがくせいにとって、日本の物価ぶつ かが高いことは大変たいへんな問題だ。
- b 留学生にとっての問題もんだいは、日本の物価が高いことだ。

iii Nに対して 〈に対し〉 ≡ に

- a 日本では、目上めうえの人に対して敬語けいごを使う。
- b 目上の人に対することばづかいことばづかいに気をつけよう。
- c 漢字かんじが意味いみも表すのに対して、ひらがなおとだけを表す。

iv Nにおいて ≡で

- a コンサートは6時から、市民会館において行われる。
しみんかいかん おこな
- b 論文の書き方のルールは、どの分野においても同じだ。
ろんぶん ぶん や
- c 社会におけるルールを知らない若者が多い。
わかもの

v Nとして ≡～という立場で・資格で

- a 彼は私費留学生として日本へ来た。
し ひりゅうがくせい
- b 彼には教師としての自覚がない。(自覚：awareness)
きょうし じかく

【問題1】 次の文の助詞相当語の部分に、下線をひいてください。
じょし そうとうご ぶぶん

1. 論文の中で、あるテーマについて考える。
かんが
2. 自分の考えを読者に対して説明する。
せつめい
3. 新しいプランを会議において発表する。
かいぎ ほっぴょう
4. 日本人にとって、英語の発音は難しい。
はつおん じずか
5. 彼は研究者として働いている。
けんきゅうしゃ

【問題2】 () の後が名詞です。【問題1】 で下線をひいた助詞相当語を書きかえて入れてください。

1. あるテーマ () ^{かんが} 考え
2. 読者 () ^{せつめい} 説明
3. 会議 () ^{はつびょう} 発表
4. 日本人 () 問題
5. 研究者 () ^{しごと} 仕事

【問題3】 () の中に助詞相当語を入れてください。

1. 大阪は商業都市 () ^{はってん} 発展した。
2. 学会は国際センター () ^{ひら} 開かれる。
3. 地震 () のテレビ番組 ^{ばんぐみ} がある。
4. どんな場合 () も、一生懸命 ^{いっしょうけんめい} することが大切だ。
5. 夏休みの旅行 () ^{みな そうだん} 皆で相談した。
6. 一人で買い物をすることは、小さい子ども () ^{むずか} 難しい。
7. ほかの人 () ^{しつれい} 失礼なことをしてはいけない。
8. 私たちは学生 () しっかり勉強 ^{べんきょう} しなければならない。

9. ヨーロッパの水にカルシウムが多いの（ ）日本の水には少ない。
10. 石油せきゆや石炭せきたんを使わない自然しぜんエネルギーは、新しいエネルギー（ ）
注目ちゅうもくされている。

書きましょう

A)

1. 私は _____ として日本へ来た。
2. 私の町は _____ として有名である。
3. _____ 人にとって、 _____ は大変たいへん難しい。
4. 日本人は私に対して _____ 。

B) 〈テーマを述べる〉

1. 私は日本で、 _____ について研究けんきゅうしたい。
2. _____ についての研究は、 _____ の
分野ぶんやにおいて重要じゅうようである。
3. 近年きんねん、 _____ において、 _____ の問題が
注目されている。

課 題

あなたの国にある特別なものについて、説明してください。たとえば、日本だったら、
「着物」「日本酒」「たたみ」などです。下の文を各段落の書き始めとして書いてください。

(400字)

第1段落 テーマを述べる。テーマである、ものの説明。

私は _____ について紹介したいと思う。 _____ は、

第2段落 ものの重要性を述べる。

<国>において、 _____ は非常に大切なものである。
なくてはならないものである。

たとえば、 _____

第3段落 人々の考えを述べる。

私の国の人々にとって、 _____

文法	1. 理由の表現 2. 時間の表現
書きましょう	A 理由の表現を使って書く B 時間の表現を使って書く
課題	「私が日本へ来るまで」 ●理由、時間の経過を説明する

文法

1. 理由の表現

i 「て形」を使った理由の表現

理由を表すときは、連用中止形にしない場合が多いです。

地震のニュースを聞いて、驚いた。

値段が高くて、買えない。

「ので」「ため」などとともに使うことができます。

値段が高くて買えないので、見ているだけにする。

ii さまざまな理由の表現

病気で寝ていたので、宿題が終わらなかった。



病気で寝ていた。そのため、宿題が終わらなかった。

宿題が終わらなかった。それは、病気で寝ていたからだ。

宿題が終わらなかった。なぜなら、病気で寝ていたからだ。

宿題が終わらなかったのは、病気で寝ていたからだ。

*「からだ」は「ためだ」とすることもできます。接続に注意してください。

名詞・な形容詞+だからだ。名詞+のためだ。な形容詞+なためだ。

【問題1】 文を一つにしてください。

例. 値段^{ねだん}が高い。買えない。見ているだけにする。

⇒値段が高くて買えないので、見ているだけにする。

1. 雪が降^ふった。電車^{おく}が遅れた。学校^{ちこく}に遅刻した。
2. 日本はせまい。資源^{しげん}が少ない。輸入^{ゆにゅう}するものが多い。
3. 時間がたりなかった。急^{いそ}いで計算^{けいさん}した。間違^{まちが}っているかもしれない。
4. 大変^{たいへん}な不況^{ふきょう}だ。会社をやめさせられる人も多い。ホームレスが増えている。

*理由^{りゆう}の場合は、「～ないで」ではなく、「～なくて」です。

実験^{じっけん}がうまくいかなくて、困っている。
(いかず)

【問題2】 理由^{ひょうげん}の表現^かを変えて、a～cの文を書いてください。

1. 交通が不便なので、そのアパートを借りる人が少ない。
 - a 交通が不便だ。() そのアパートを借りる人が少ない。
 - b そのアパートを借りる人が少ない。() 交通が不便 ()。
 - c そのアパートを借りる人が少ないのは、交通が不便 ()。

2. 実験じっけんに時間がかかったので、分析ぶんせきが遅おくれた。

a _____

b _____

c _____

【問題3】 読む人を説得せつとく (persuade) するには、論理的・客観的ろんりてき きわつかんな (logical・objective) 理由りゆう ひつようが必要です。aとbのどちらが適切てきせつか選えらんでください。

1. 私は公共こうきょうの場ばを禁煙きんえんにすることに賛成さんせいだ。

a なぜなら、私は肺ガンはいになりたくないからだ。

b なぜなら、タバコが健康けんこうによくないことは明らかあきだからだ。

2. できるだけ英語は勉強べんきょうしておいたほうがいい。

a なぜなら、国際ビジネスこくさいや研究けんきゅうで、広く使われているからだ。

b なぜなら、英語が話せるとかっこよく見えるからだ。

3. ダイエットには海藻かいそうやきのこを食べるといい。

a なぜなら、多くの本にそのように書いてあるからだ。

b なぜなら、それらにはカロリーがほとんどないからだ。

2. 時間の表現 ひょうげん

次の表現は「に」があるかどうかで、意味が変わります。

- a 夏休みの間、国へ帰って家族と過ごすつもりだ。
- b 夏休みの間に、一度先生のお宅へうかがうつもりだ。
- c きノウ 12 時まで勉強した。
- d 12 時まで、レポートをださなければならない。

【問題4】 a、bのいいほうを選んでください。

- 1. るすの (a 間 b 間に) どのほうに入られた。
- 2. 今週の木曜日 (a まで b までに) 東京にいる。
- 3. この研究を (a 始めたから b 始めてから) 一年が過ぎた。
- 4. 計算 (a する前に b した前に) データをもう一度チェックした。
- 5. データをチェック (a する後で b した後で) 計算したほうがいい。

【問題5】 a～cの文を読んで、違いを考えてください。

- a はじめにコンピューターを使った。
- b はじめはコンピューターを使った。
- c はじめてコンピューターを使った。

書きましょう

A)

1. _____。そのため、外食する人が増えている。
2. 高い車やマンションを買う人が少なくなっている。それは _____
_____からだ。
3. 漢字が難しいのは、 _____ ためだ。
かんじ じずか
4. 若い人のことばはわかりにくい。なぜなら、 _____ からだ。

B)

1. 日本にいる間、 _____
あいだ
2. 日本にいる間に、 _____
3. 私は日本へ来て、はじめて _____
4. 日本語を勉強したとき、はじめは _____
5. 研究テーマを決めてから _____
けんきゅう き
6. 結論を出す前に _____
けつろん

課 題

次の1～6の質問の答えを考えて、3段落の文章を書いてください。今、大学生の人は5以外について書いてください。(400字)

1. 国の大学はどこですか。
2. どうしてその大学を選びましたか。
3. 大学に入ってから、生活はどう変わりましたか。
4. 大学にいる間にどんなことをしましたか。
5. 卒業して、日本へ来るまで何をしていましたか。
6. どうして日本へ来ることにしましたか。

第1段落 1・2

第2段落 3・4

第3段落 5・6

文法	「こと」と「の」
書きましょう	A <small>めいしぶん</small> 名詞文を書く
	B <small>ていぎ</small> 定義をする
課題	「ゴミのリサイクルについて」
	● <small>ちゅうしん</small> 中心文、 <small>しじ</small> 支持文を <small>かんが</small> 考えて書く

文法

1. 「こと」と「の」

「こと」と「の」には、次のような使い方があります。

- i 名詞文：どうし 動詞やけいようし 形容詞に「こと」をつけて、名詞のように使います。

私の夢はいしや 医者になることだ。(私の夢=医者になること)

- ii 強調構文：きょうちゆうこうぶん 「の」を使って、ひとつのことばを強調します。

田中さんは先月リサイクルについての本を書いた。



田中さん⇒先月リサイクルについての本を書いたのは、**田中さん**だ。

先月⇒**田中さん**がリサイクルについての本を書いたのは、**先月**だ。

リサイクルについての本⇒**田中さん**が先月書いたのは、**リサイクルについての本**だ。

- iii 「こと」や「の」を使って、ことばの定義 (definition) をします。

ちよしや 著者というのは、本を書いた人のことだ。

著者一人

フィールド・ワークとは、研究室の外でちようさ する調査のことである。

フィールド・ワーカー調査

【問題1】 次の文は間違っています。正しく書き直してください。

1. 私の仕事は、高校生に歴史を教える。

2. 21世紀の人類の願いは、世界中の人々が幸せに生活したい。

3. この研究の目的は、ガンの原因を明らかにするのだ。

【問題2】 次の文を、a～cのことばを強調する文に書き直してください。

1. 1871年にダーウィンは進化論を発表した。

a ダーウィン

_____ は、ダーウィンだ。

b 1871年

_____ は、1871年だ。

c 進化論

_____ は、進化論だ。

2. DNAの二重らせん構造にじゅうこうぞうは、ワトソンとクリックによって1953年に提唱ていしょうされた。

a DNAの二重らせん構造

b 1953年

c ワトソンとクリック

書きましょう

A)

1. 日本へ来たばかりのとき、驚おどろいたことは、

2. 今まででいちばんうれしかったことは、

3. 日本語で作文を書くとき、^{むずか}難しいのは、_____

4. 私の研究の^{けんきゅう}最終的^{さいしゅうてき}な目的^{もくてき}は、_____

B) ^{ていぎ}〈定義をする〉

1. ^{けいたい}携帯電話というものは、_____

_____ 電話のことだ。

2. コンビニエンス・ストアというものは、_____

3. ホーム・シックとは、_____

4. _____ とは、_____

課 題

ゴミのリサイクルの問題について、^{かんが}考えて書きましょう。

^{はじ}初めにリサイクルの^{ていぎ}定義をしてください。

^{かくだんらく}各段落の最初の文を^{ちゆうしん}中心文として、^{しじ}支持文を考えて書いてください。(400字)

第1段落 リサイクルとは、_____方法のことだ。(中心文：定義)

この方法が考えられたのは、_____からである。(支持文：理由^{りゆう})

第2段落 ^{げんざい}現在、さまざまなこと^{おこな}が行われている。(中心文)

たとえば、_____。

また、_____。(支持文：具体例^{ぐたいれい})

(ほかにも、_____などの例がある。)

第3段落 これから私たちがしなければならないことは、_____

_____。(中心文)

_____。(支持文：説明^{せつめい}、理由など)

文 法	じょし そうとうご 助詞相当語②
書きましょう	A 助詞相当語を使って書く B ^{はんめい} 判明していることを ^の 述べる
課 題	こうれい か 「高齢化問題について」 ● ^{はんめい} 判明事項を述べ、 ^{いけん} 意見を書く

文 法

1. 助詞相当語②

- i N ^{かん}に関して 〈に 関し〉 ≡ ～ について
- a ^{なつめ そうせき}夏目漱石 に関して、レポートを 書かなければならぬ。
- b 夏目漱石に関する本をさがしている。
- ii N ^{もと}に基づいて 〈に 基づき〉 (based on)
- a ^{しけん}試験の ^{けっか}結果 に基づいて レベルを 分けた。
- b これは ^{じっけん}実験の 結果に基づいた レポートだ。
- iii V/N とともに ≡ ～ と いっしょに
- a ^{おんど}温度が 上がるとともに ^{ひょうめん}表面が赤くなる。
- b 温度の ^{じょうじょう}上昇 とともに 表面が赤くなる。
- c ^{きょうかん}教官 とともに、^{がっかい}学会に出た。
- iv N によれば
- a 彼の 話によれば、^{せいこう}実験は 成功した そうだ。

(によると)

- v Nによって〈により〉 a ^{きじゆん}基準、b ^{うけみ どうさしゆ}受身の動作主、c ^{げんいん}方法、d ^{げんいん}原因
- ^{せんもんぶんや}専門分野によって、^{ちが}読む本が違う。
 - モナリザは、レオナルド・ダ・ヴィンチによってかかれた。
 - コンピューターによってよそく予測したデータを使う。
 - ^{ふきよう}不況によってとうさん倒産する会社が増えている。
 - コンピューターによる予測は完全ではない。

【問題1】 下からいちばんいいものを選んで、書き直して入れてください。

- クローン () ^{ぶんけん}文献
- カロリー計算 () ^{けいさん}食事
- 都市開発 () ^{たいき おせん}大気汚染

^{かん} に関して ^{もと} に基づいて によって
--

【問題2】 a～cからいちばんいいものを選んでください。

- この実験 (aによれば bによって cとともに) いくつかのことが明らかにあきになった。
- 生活が便利になる (aについて bに関して cとともに) ^{こうがい}公害も増えてきた。
- 携帯電話 (aによって bに関して cによれば)、私たちの生活は大きくか変わった。

4. 政府の発表 (a によれば b に基づいて c として) 失業率は今まででいちばん悪いということだ。
5. 電話はグラハム・ベル (a にとって b に関して c によって) 発明された。
6. これまでの研究結果 (a に関して b に基づいて c にとって)、新しい方法を考えた。
7. 自分のテーマ (a による b に関する c に基づいた) 先行研究を調べなければならぬ。
8. 最新のニュース (a によれば b によって c にとって)、事故 (a に基づいた b による c に関する) 死者は10人だったそうだ。

【問題3】 判明事項 (わかっていること) を述べる文です。下からいちばんいいものを選んで入れてください。必要なら、形を変えてください。

1. A大学の試験 ()、行動の男女差にはホルモンが関係していることがわかっている。
2. 最近の研究 ()、クローン () 新事実が明らかになった。
3. 報告 ()、原油はあと約50年でなくなるということだ。

によって によれば に関して

書きましょう

A)

1. インターネットの普及ふきゅうとともに、 _____ の問題が表面化してきた。
2. 高齢化こうれいかが進むすすとともに、 _____ に関する研究けんきゅうがさらに重じゅう要ようになっている。
3. _____ とともに、 _____ に関する研究が

B) 〈判明はんめいしていることのを述べる〉

自分の研究テーマ「 _____ 」

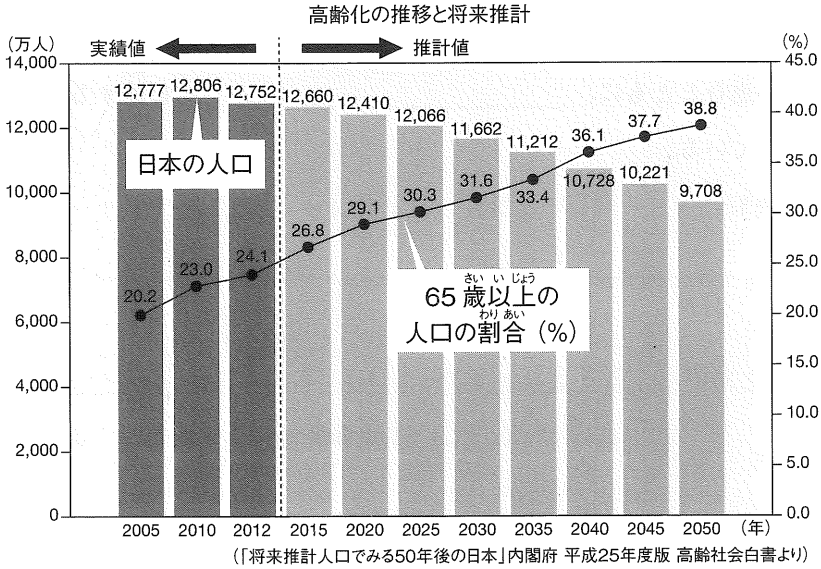
これまでの研究によって、 _____ ことがわかっている。
ことが明あきらかになっている。

最近さいきんの研究によって、 _____ ことがわかった。
ことが明あきらかになった。

(_____) によれば、 _____ (ということである)。

課題

日本ではますます高齢化が進んでいます。日本の高齢化について、わかっていること、予想される問題、それについてのあなたの意見を書いてください。(400字)



第1段落 グラフを見てわかること

日本では _____ 年に _____
_____ がわかっている。

第2段落 予想される問題 (どのような問題がおこると考えられますか。)

高齢化が進むとともに、 _____

第3段落 あなたの意見 (どうすればいいでしょうか。)

文 法

かんせつぎもん
間接疑問

書きましょう

- A 間接疑問文を書く
- B 問題点を述べる

課 題

「日本人について理解できないこと」
●問題点を指摘して書く

文 法

1. 間接疑問

「行くかどうかわからない」「何が必要か調べる」などの言い方の、下線の部分を「間接疑問」といいます。「か」の前は普通体 (plain form) です。

i 疑問詞がある場合

何を準備しますか + 考える ⇒ 何を準備するか 考える。

どこが難しいですか + わからない ⇒ どこが難しいか わからない。

ii 疑問詞がない場合

会議に出ますか + 決めていない ⇒ 会議に出るか 決めていない。

この本はおもしろいですか + わからない

⇒ この本はおもしろいか わからない。

* 名詞・な形容詞……何が必要ですか + 調べる ⇒ 何が必要 (だ) か調べる。

「だ」はつけないことが多いです。

6. 書く人はいつも、読む人にとってわかりやすい文かどうかを^{かんが}考えて書かなければならない。

【問題3】 一つの文にして、文末の「です・ます体」を「だ・である体」にしてください。

i、ii、どちらのタイプかに気をつけましょう。

1. 人間関係において何が問題でしょうか。^{こうさつ}考察します。
2. 現在何がわかっていませんか。^{げんざい}考えなければなりません。
3. 新しいデータが^{ひつよう}必要ですか。きいてみます。
4. それが^{しゅうきょう}宗教と呼べますか。今も^{ぎろん}議論が^{つづ}続いています。(議論：argument / discussion)
5. どうすれば^{じしん}地震が^{よそく}予測できるでしょうか。まだ^{かいめい}解明されていません。
6. 実験に^{じっけん}新しい^{ぎじゆつ}技術を使いますか。決^きめなければなりません。
7. AがBより長いでしょうか。^{そくてい}測定しています。
8. どの方法が^{もっと}最も^{こうかてき}効果的ですか。調べます。

9. どのように計算^{けいさん}したらいいですか。まったくわかりません。

10. それが正しい結果^{けっか}でしょうか。確か^{たし}めてください。

書きましょう

A)

1. いつ _____ か、教えてほしい。

2. どうして人間が _____ か、知りたい。

3. _____ かどうか考えると、寝^ねられなくなる。

4. _____ かどうか、まだ決^きめていない。

B) 〈問題点 (まだわかっていないこと) を述^のべる〉

第8課で、今までの研究^{けんきゅう}でわかったことについて書きました。

ここでは、それにつ^つづけて、まだわかっていないことを書いてみましょう。

例1. これまでの研究によって、温泉水の中のCO₂やMgが体^{あたい}を温めるのに効果^{こうか}があることがわかっている。

例2. しかし、温泉^{せいふん}の成分がどのような病気に効果があるのかについては、明^{あき}らかではない。

1. 今までの研究けんきゅうによって、 _____

_____ ことがわかっている。

あき
明らかになっている。

2.

a) しかし、 _____

_____ については、(いまだ) 明らかではない。

ふめい
不明である。

かいめい
解明されていない。

けんとう
検討されていない。

ほうこく
報告されていない。

b) しかし、 _____ についての研究はまったくない。

ほとんどない。

少ない。

課 題

日本人の行動や考え方などで、理解できないと思うことはどんなことですか。となりの人と話し合ってみましょう。そのあとで、下の1、2の問題を考え、作文を完成させてください。

1. 次の文を間接疑問を使って、完成させてください。

私が日本へ来てから、_____ (年・か月) がたち、日本の生活にもなれてきた。

- ① しかし、どうして日本人が _____

_____ か については、まだよくわからない。

- ② しかし、どうして日本では _____

_____ か は、まだよく理解できない。

2. 上の①か②、どちらかを選んで、作文を書いてください。

「私が日本へ来てから……」の文で、作文を書き始めてください。(400字)

第1段落 問題点の指摘：1の疑問点とその具体例

第2段落 理由の考察 (どうしてそのような行動、考え方をするのか、習慣があるのか、自分で考えてみてください。)

第3段落 考察の結果に対する意見 (それについての意見を書いてください。)

文 法	<small>ぶんまつひょうげん いんよう</small> 文末表現～引用のしかた
書きましょう	A 引用文を書く B 本から引用する
課 題	「各国の国民性」(引用・考察・意見)

文 法

1. 文末表現：引用のしかた

引用するには、次のような表現を使います。

- i 〈人名・書名・論文などろんぶん〉によれば、_____ (そうだ。
 によると、_____ (という。
 _____ (ということだ。)

せいふ すいけい 政府の推計によると、日本の人口は、2040年代に1億人を下回るといおくう。

言語学者ちようさの調査によれば、日本人しやうごいの使用語彙は約2万語である。

* 論文などの文章ぶんしやうでは「そうだ・という・ということだ」などがない場合ばあいが多いです。

- ii 〈人名〉は、_____ といっている。
 _____ の
 と述べている。
 _____ としている。

ベンサムは、人生の目的^{もくてき}は社会の人々の幸福であるといっている。

木村はその本の中で、「現代^{げんだい}はコミュニケーションが難しい時代^{じだい}だ」と述べている。

*「説明^{せつめい}している、指摘^{してき}している、定義^{ていぎ}している」などもよく使われます。

*「」の中の文は、変^かえることができません。元の文のまま引用^{いんよう}します。

iii (一般的^{いっぱんてき}に)

〈トピック〉は、とされている。

といわれている。

と考^{かんが}えられている。

現代^{げんだい}絵画はわかりにくいといわれている。

地球^{ちきゅう}の最初^{さいしよ}の生命^{せいめい}は、海から生まれたと考^{かんが}えられている。

【問題1】 次のa～gはほかの人の考^{いけん}えですか。筆者の意見^{いけん}ですか。

ほかの人の考^{いけん}え () 筆者の意見^{いけん} ()

a 日本人はよく働くと考^{かんが}えられる。

b 日本人はよく働くと考^{かんが}えられている。

c 日本人はよく働くといえる。

d 日本人はよく働くといわれている。

e 〈人名〉は、日本人はよく働くといっている。

f 〈人名〉は、日本人はよく働くと述べている。

g 〈人名〉は、日本人はよく働くとしている。

【問題2】 次の文章^{ぶんしやう}を読んで、それぞれがどんな文か、1～5の（ ）に、a、b、cの記号^{きごう}を入れてください。

- a 事実の文 b 引用^{いんよう}の文 c 筆者^{いけん}の意見の文

(1) いじめは昔^{むかし}からあったといわれている。(2) しかし、今のように、子どもが自殺^{じさつ}をするほどのものはなかったのではないだろうか。(3) 先日も、いじめによって自殺した中学生のニュースがあった。(4) ある統計によると、全国の学校の約半分でいじめがあるという。(5) これはもう、学校の中だけでは解決^{かいけつ}できない問題だといえる。

書きましょう

A)

1. 私の国は、 _____ といわれている。

2. 私の国では、(_____ (動物)) は、 _____

_____ と考えられている。

3. 私の国では、 _____ は失礼^{しつれい}なことだとされている。

4. (_____) 人^{じん}はほかの国の人から、 _____

_____ と考えられている。

課 題

1. たとえば、日本人は感情を顔に表さないといわれています。また、グループで行動するのが好きだとも考えられています。

あなたの国の人は、ほかの国の人からどのように考えられていますか。下の文を完成させてください。

() 人は、 _____

_____ といわれている。

_____ と考えられている。

2. あなたの国の国民性について、下の指示にしたがって作文を書いてください。(400字)

第1段落 どのようにいわれているか。その理由。

上の1の文で書き始めること。

第2段落 それは本当か、本当ではないか。具体例から考える。

第3段落 それについての意見。

文法

せつぞくひょうげん
接続表現①

書きましょう

- A 接続詞の使い方
B かいけつさく の
解決策を述べる

課題

「インターネット」

- 問題を述べ、^{ていげん}提言する

文法

1. 接続表現①

【問題1】 a～dの、二つの文の関係は、^{じゆんせつ}順接（「だから・それで」など）ですか。^{ぎやくせつ}逆接（「でも」など）ですか。

順接の関係 ()

逆接の関係 ()

a AとBは同じ長さであり、BとCも同じ長さである。AとCは同じ長さである。

b オゾン・ホールは年々^{かくだい}拡大している。皮膚^{ひふ}ガンになる人が増えている。
(拡大する＝大きくなる 皮膚ガン：skin cancer)

c いくつかの薬を使ってみたが、何の変化もなかった。最新のものを^{しよう}使用することにした。

d 日本は^{だんせいちゅうしん}男性中心の社会であった。最近^{さいきん}は女性^{じよせい}の力も強まっている。

1) 順接の接続詞

「そのため」「そこで」「したがって」の使い方を見てみましょう。

i 「そのため」：特別なことが起こった原因を強調する。

今年のつゆは雨が少ない。そのため、農業用水が不足している。

この冬は暖冬だ。そのため、冬物が売れないそうだ。

ii 「そこで」：その状況のときに～する。何か問題が起こった場合の解決策を述べるのによく使われる。後の文は動詞文。

いくら待っても彼は来なかった。そこで、彼に電話をかけてみた。

実験でいい結果がでなかった。そこで、実験方法を変えることにした。

*お酒をのみすぎた。そのため、頭がいたい。

×そこで、

iii 「したがって」：理由より結果を強くいう。論理的 (logical) 根拠が必要。書きことば的。

小麦は世界の多くの国々で作られている。したがって、生産量が非常に多い。

ルールに対する意見は何も出なかった。したがって、ルールを変える必要はない。

2) 書きことば

論文やレポートには、「書きことば」を使いましょう。

だから・ですから・それで ➡ そのため・そこで・したがって

だけど・でも・けれども・けれど・けど ➡ しかし・だが

【問題2】 二つの文の^{かんけい} ^{かんが}関係を考^{かんが}えて、下からいちばんいいものを（ ）に入れてください。4の答えは2つあります。

1. AとBは同じ長さであり、BとCも同じ長さである。（ ） AとCは同じ長さである。
2. オゾン・ホールは年々^{かくだい}拡大している。（ ）^{ひふ}皮膚ガンになる人が増えている。
3. いくつかの薬を使^{つか}って見たが、何の変化もなかった。（ ）最新のものを使用^{しよう}することにした。
4. 日本は男性^{だんせい}中心^{ちゅうしん}の社会^{かい}であった。（ ）^{さいきん}最近^{じよせい}は女性^{じよせい}の力も強まっている。
()

そのため そこで したがって しかし だが

【問題3】 a、bのいいほうを^{えら}選んでください。どちらもいい場合^{ばあい}もあります。

1. 最近の子どもは運動^{ふそく}不足だ。（ aそのため bそこで ）体力のない子どもが多いという。
2. 企業^{きぎょう}によるリストラが増えている。（ aそこで bそのため ）失業率^{しつぎやくりつ}が上昇^{じゆうじやう}している。
3. 新しいパソコンが動かなくなった。（ aそこで bそのため ）^{はんばいてん}販売店^{れんらく}に連絡した。

4. ゴミが増え^{つつ}続けている。(aそこで bそのため) 人々はリサイクルの方法を^{かんが}考えた。
5. アンケートがあまり集まら^{あつ}なかった。(aそのため bそこで) 十分な^{じゅうぶん けんとう}検討が
できなかった。

書きましょう

A)

1. 若者^{わかもの}のことは急速^{きゅうそく}に変化する。そのため、_____
2. 食品^{あんぜんせい}の安全性が問題になっている。そこで、_____
- しかし、_____
3. すべての^{ぶんせき}分析はコンピューター^{おこな}が行う。したがって、_____

B)

これまで勉強^{せいり}したことを整理^{せいり}しましょう。

けんきゅうけいかくしょ
研究計画書では、たとえば、次のようなことを書きます。

じゅうようせい してき だい か
重要性の指摘 (第5課)

_____ において、_____ に関する研究は重要である。

はんめいじこう の
判明事項を述べる (第8課)

今までの研究によって、_____ がわかっている。

課 題

多くの人がインターネットを使っています。そのため、さまざまな問題がでてきています。そのインターネットの問題を一つとりあげ、どうすればいいかを考えてください。^{かんが}

次のような構成^{こうせい}で書いてください。(400 字)

第 1 段落 1・2

第 2 段落 3

第 3 段落 4・5

1. インターネットは、多くの人に、さまざまな所で使われている。
2. たとえば、_____ (^{ぐたいれい}具体例)
3. そのため、_____ (そこからおこる問題)
4. そこで、次のことを^{ていげん}提言したい。
5. _____ (^{かいけつさく}解決策の^{ていあん}提案)

文法

接続表現②

書きましょう

A 手順を述べる

B 実験方法、研究方法を述べる

課題

「ゲームの説明」

●手順を明確に述べる

文法

1. 接続表現②

実験や研究の手順を説明するときに、「まず、次に、それから、最後に」をよく使います。

次の文章を読んでください。

レポートを書く場合には、まずテーマを決めなければならない。次に、何をどのように調べるか決める。それから、実際に資料を集め、分析、考察をする。最後に文章にまとめるのである。

- (1) テーマを決める。
- (2) 何をどう調べるか決める。
- (3) 資料を集め、分析、考察をする。
- (4) 文章を書く。

方法の手順をまとめると、以上ようになります。

【問題1】 次の文章を読んで、手順を簡単にまとめてください。

初めてスケートをする人は、次のように練習するとよい。

まず、スケートぐつをはいて、氷の上で立つ練習をする。次に、同じ場所でステップをふむ。足を氷から離すのははじめはこわいが、慣れればできるようになるはずだ。それから、氷の上を少しずつ歩いてみる。最後に、ゆっくり滑ってみるのである。

(1) _____

(2) _____

(3) _____

(4) _____

【問題2】 キャッシュカードでお金を引き出す方法です。手順がわかるようにa～eの文を並べかえてください。

キャッシュカードでお金を引き出すには、次のようにすればいい。

- a それから、引き出したい金額を押す。
- b まず、「お引出し」を押す。
- c 次にカードを入れる。
- d それから、4けたの暗証番号を間違わないように押す。
- e 最後に「確認」を押すと、お金と明細書が出る。

() ⇒ () ⇒ () ⇒ () ⇒ ()

書きましょう

A)

1か2、どちらかを選んで手順を説明してください。

1. パソコンやスマートフォンから電子メールを送る方法を説明してください。
2. パソコンやスマートフォンを使って、ことばの意味を調べる方法を説明してください。

① まず、_____

② 次に、_____

③ それから、_____

④ 最後に、_____

B) 〈研究・実験の手順を述べる〉

どのような手順で研究（実験）を進めますか。

勉強した接続表現を使って、手順を書いてください。

課 題

子どものころ、どんなゲームをして遊びましたか。

あなたの国で子どもに人気のあるゲームを説明してください。（400字）

第1段落 ゲームの名前・使うもの・人数・場所

第2段落 ゲームのやり方（「まず、次に、それから……」を使って説明してください。）

第3段落 人気がある理由

文法	<small>しじし</small> 指示詞 (<small>ぶんみやく</small> 文脈指示)
書きましょう	<small>ないよう</small> 内容をまとめる
課題	<small>しゃかいてき</small> 社会的な問題について書く

文法

1. 指示詞

「これ・それ・あれ」「この・その・あの」などを、指示詞といいます。

ろんぶん 論文、ほうんしゅう レポートなどの文章の中では「こ～・そ～」が多く使われます。「あ～」は、ほとんど使われません。

1) ことばを指す

「こ～・そ～」の使い方を見てください。

i 前の文章に出てきたものなど：[こ～・そ～]

先週木村さんという人に会った。その人は大学の先生だ。

私は子どものころ、よく近くの広場で遊んだ。しかし、その場所はもうない。

アメリカで新しい薬がかいはつ開発された。これはガンにきくそうだ。

ii 「(もし) ……」の文の場合：[そ～]

新しいデータが出たら、すぐそれをほうこく報告しなければならない。

iii XのY (順序・位置・所有など)：[そ～]

カードは会員とその家族しか使えない。

iv データ・引用文：^{いんようぶん}[こ～]

このグラフから、次のことがわかる。

^{われ}「我思う、ゆえに我あり」。これはデカルトのことばである。

2) 文・内容^{ないよう}を指す

i 「こ～・そ～」は一つのことばだけでなく、文を指すこともあります。

父がカナダに^{てんきん}転動になった。(このとき・そのとき) 私は中学生だった。

ii 「このように (な)」などで、文章の内容をまとめることができます。

島国に住んでいる日本人は、昔から魚に^{むかし}親しんできた。このため、日本語の中には魚の名前が^{ひじょう}非常に多い。ほかの^{げんご}言語をみると、モンゴル語には馬に関することばが多く、アラビア語にはラクダに関することばが多いという。このように、ことばは人々の生活と深く結びついているのだ。

【問題1】 次の文を、^{しじし}指示詞に注意しながら読み、^{ちゅうい}指示詞に下線をひいてください。それぞれの指示詞は何を指していますか。

^{みらい}未来へのタイム・トリップ、これは^{げんりてき}原理的に^{かのう}可能である。アインシュタインの理論によれば、^{ひかり}光の速さくらいで飛ぶ^とロケットの中では、^{すす}時間はゆっくり進むという。そのようなロケットができれば、次のようなことがおこると考えられる。

A君は15歳のとき、ロケットで^{うちゅう}宇宙へ行った。ロケット内の時間はゆっくり進むので、20年後に帰ってきたとき、A君はまだ35歳である。しかし、^{ちきゅう}地球では50年たっているため、A君の^{ゆうじん}友人はみな65歳になっていた。

この場合、A君はロケットというタイム・マシンで、30年後の未来へ行ったことになる。このようなことが原理的にはおこるとアインシュタインは^の述べている。

(原理：theory 光：light, ray 宇宙：space)

【問題2】「こ～・そ～」のことばを入れてください。どちらでもいい場合もあります。

1. 私は彼の歌を聞いて、() 才能さいのうにおどろいた。
2. 宝たからくじがあたったら、() で家を買いたい。
3. () 図の二本の線の長さは同じだ。
4. 問題と () 答えは120ページにある。
5. 魚は水でよく洗い、さらに () に日本酒をかける。
6. イスラム世界の都市とし とくちうの特徴は、() 中心ちゆうしんにモスクと市場いちばがあることだ。
7. 計算けいさんが終わおったら、() で一度見直みなおす。
8. 発表はっぴようは最初が木村さん、() 次が中田さんだ。
9. 合格ごうかくしたら、どこでもいから () 大学に入るつもりだ。
10. 「パラサイト・シングル」。() はどんな意味いみなのだろうか。

書きましょう

文を読んで、質問に答えてください。

友人に、食事に注意しているのにやせないという人がいる。その人は甘いケーキやお菓子を食べないし、コーヒーには砂糖を入れずに飲んでいる。油を使った料理もまったく食べないそうだ。しかし、その人は車で会社へ行き、一日中座って仕事をし、スポーツもまったくしない。これではやせないだろう。一日に使うエネルギーが少なすぎる。このように、やせるためには_____。

1. 「その」は何を指しますか。
2. 「これ」は何を指しますか。
3. 「このように」の文を完成させてください。

このように、やせるためには_____

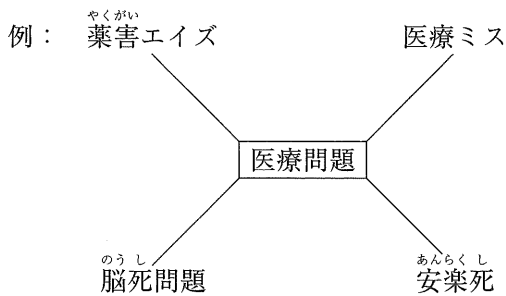
課題

まず、次の問題の中から、自分の専門に近いもの、または、興味のあるもの一つを選んでください。

エネルギー問題	環境問題	都市計画
医療問題	経済問題	食料問題

医療：medical treatment

次に、具体的な問題をいくつか考えてください。



その中から、特に重要だと思う問題を一つとりあげ、作文を書いてください。(400字)

第1段落 問題の重要性の指摘

第2段落 現在の状況

第3段落 今後の課題

研究計画書を書く前に

構成パターン A/B

書きましょう パターンを完成させる

課題 けんぎゅうけいかくしょ
研究計画書を書く

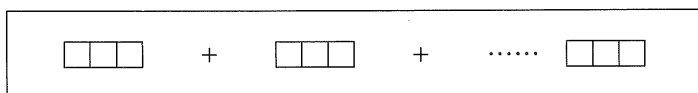
研究計画書を書く前に

1) 前回まで学習した項目をもう一度確認してください。特に、「書きましょうB」で書いたことを見直しましょう。

2) 段落の分け方

長い文章では、一つの段落が長くなってしまいます。そのため、意味のまとまりのある一つの段落の中を、さらに小さい段落に分けることがあります。

文章



3) 研究計画書などで、目的、方法を述べるときによく使われることばです。意味を確認してください。

けんとう
検討する

けんしやう
検証する

おこな
行う

ぶんるい
分類する

ちやうさ
調査する

こころ
試みる

こうさつ
考察する

ぶんせき
分析する

かいめい
解明する

構成パターン

けんきゅうけいかくしょ
研究計画書にはさまざまな形式がありますが、ここでは基本的な2つの構成パターンを
しめ
示します。

構成パターンA

1. 研究の背景はいけい
2. 研究目的もくてき
3. 研究の方法

1. 研究の背景

- ① どうしてこの研究をしようと思ったのですか。
- ② この研究はどうして必要なひつようのですか。
- ③ 今までの研究（先行研究せんこう）で、どんなことがわかっていますか。
- ④ どんなことがまだわかっていませんか。

2. 研究目的

⑤ この研究で、どんなことを明らかにしたいのですか。

⑥ この研究の（今までの研究とは違う）特徴は何ですか。

3. 研究の方法

⑦ どのような方法で研究を進めますか。

a

b

c

d

e

こうせい
構成パターンB

- | | |
|----------|-----|
| 1. 研究目的 | ①背景 |
| | ②目的 |
| | ③特徴 |
| 2. 研究の方法 | |
| 3. 研究の意義 | |

1. 研究目的

① 背景：どうしてこの研究をしようと思ったのですか。

② 目的：何を明らかにしたいのですか。(先行研究についても述べてください。)

③ 特徴：この研究の、ほかの研究と違う点は何ですか。

2. 研究の方法

④ どのような方法で研究を進めますか。

a

b

c

d

e

3. 研究の意義

⑤ 研究の結果は、実際にどんな役に立ちますか。

*実験については「方法」の中で、下のような内容を書きます。

実験

実験の目的—実験デザイン—条件—使う材料—方法—問題点

書きましょう

構成パターンのAかB、どちらかを選んで、それぞれの質問に「だ・である体」で答えてください。

課 題

パターンに沿った形式で、^そ研究計画書^{けんきゅうけいかくしょ}を書いてください。(800 ~ 1,200 字)

研究計画書

李 惠英

題目：中小企業の経営戦略に関する一考察

けんきゅうけいかくしよ 研究計画書

がくしゅうしや じっさい さくせい
学習者が実際に作成した研究計画書です。

研究計画書ⅠとⅡは第14課の構成パターンAに沿って、Ⅲは構成パターンBに沿って書かれています。

I. たいわんなんぶ ほっかしゃかい こうさつ
台湾南部の客家社会についての一考察

らい きやくてい
頼 旭貞

II. あみのさん はいしつ きこう かん けん ー コリネがたさいきん
アミノ酸の排出の機構に関する研究——コリネ型細菌において

りん サンジョ
林 相曹

III. かーぼんナノチューブのおうよう
カーボンナノチューブの応用

ぱく テヨン
朴 泰榮

だいもく たいわん はっ か しゃかい こうさつ
題目：台湾の客家社会についての一考察

1. 研究の背景

本研究は、筆者の修士論文（1999）を博士課程においてさらに継続し、発展させるためのものである。筆者の修士論文のテーマは、「台湾における客家社会の研究」であった。これは、台湾南部の客家社会における村落の社会組織および人々の活動を調べ、考察したものである。しかし、この修士論文は一つの村落だけを対象にしており、細部の調査と考察が十分ではなかった。そこで、本研究では、対象の地域を広げ、さらに詳細に客家社会の実態を調査し、考察する。

客家社会に関しては多くの先行研究がある。それらの先行研究は、客家社会を単一のものとし、同一の文化を持つものとしている。しかし、実際には、客家社会は台湾の多くの地域に存在し、地域によってことなる特徴を持つ多様なものである。従来の研究では、地域ごとの実態がどのようにことなっているか、明らかにされていない。そこで、本研究では、客家社会の文化の多様性を明らかにしたい。

2. 研究目的

本研究の目的は以下のとおりである。

- ①客家社会の文化の多様性は、風俗習慣、特に祭祀に現れている。そこで、本研究では、祭祀に関して、地域による違いを調べる。
- ②宗族（男系血族）の移住調査を通じて、客家の移住経路と組織を考察する。
- ③これらに基づいて、台湾の各地域における客家社会の特徴、中国大陸の客家社会と台湾の客家社会の文化の違い、および、客家社会と他の漢民族の文化の違いを比較、考察し、客家社会の文化の多様性を明らかにする。

3. 研究の方法

本研究の特徴は、綿密な実地調査を行い、それに基づいて考察するところにある。台湾の地域社会の研究には、一般庶民という視点が必要不可欠であると考えられる。しかし、政府の文献

資料はこの点が十分ではなく、そのため、庶民の歴史と実態が明確にされていない。そこで、本研究では実地調査を行い、民間の資料を収集し、これに基づいて考察を行う。具体的な研究方法は以下のとおりである。

まず、宗族の移住について調査を行い、台湾南部の客家人の移住経路と組織を明らかにする。次に、客家社会には、地域ごとに「作福」「完福」という土地の神に関する祭祀があるが、この二つの儀式の回数、方法、内容などについて実地調査を行い、地域による違いを分析し、考察する。最後に、これらについて客家社会の地域による違い、大陸の客家社会と台湾の客家社会の違い、および客家と他の漢民族の違いを考察し、客家社会の文化の多様性を明らかにしていく。

だいまく さん はいしゆつ きこう かん けんきゆう がたさいきん
題目：アミノ酸の排出の機構に関する研究——コリネ型細菌において

じんるい ふる びせいぶつ りよう にかこうしよくひん せいさん
人類は古くから微生物を利用することによって、さまざまな加工食品を生産してきた。そ
のような食品として、さけるい ちよう みりよう じようぞうせいひん つけもの や さい
酒類・調味料などの醸造製品や漬物・キムチなどの野菜加工品、チー
ズ・ヨーグルトなどの ほんこうにうせいひん し せい き なか
発酵乳製品がよく知られている。さらに、20世紀半ばから、微生物
もち せいたいせいぶん こうせいぶつしつ いやくひん せいぞう ぎじゆつ つぎつき かいはつ
物を用いるアミノ酸などの生体成分や抗生物質などの医薬品の製造技術が次々と開発され、
せんぎやうきゆうようせい たか
微生物の産業的有用性は、ますます高まってきている。これらの発酵製品を安く供給する
ためには、目的の物質の生産収率をさらに向上させることが重要な課題となる。

いま ほうほう' こころ だいひやうき
今までの研究によって、収率の向上のためのさまざまな方法が試みられてきた。代表的
なものとしては、なかに かんけい いでんし こう ほんげん
微生物の中で目的の物質の生産に関係する遺伝子を高レベルに発現させ
ることによって、そうか し
収率を増加させる方法が知られている。しかし、これらの方法による発
せん かいりやう げんかい たつ かんが
酵菌株の改良は、すでに限界に達しつつあると考えられている。

そのため、さいきん は目的の物質が細胞内から細胞外へ排出される機構に関心が向けられ、そ
の機構についての研究が行われ始めている。排出の機構が究明されれば、さらに収率を改
ぜん かのうせい
善していける可能性がある。

そこで、ほん かくしゆ つか
本研究では各種のアミノ酸の発酵生産に使われているコリネ型細菌におけるアミ
ノ酸の排出機構を明らかにしたいと思う。アミノ酸は、あき おも どうぶつ しりやう けんりやう
食品や医薬品や動物飼料の原料と
して使用されるもので、しやう すう ねんまえ だいじやう
数十年前から大腸菌やコリネ型細菌によって生産されてきた。そ
の間、おくだ かっぱつ きそてき きそ
大腸菌においては活発に基礎的な研究が行われていたが、コリネ型細菌の基礎研究
そうたいき ちゆうもく ちかくもく
は相対的に注目されていなかった。本研究ではこのコリネ型細菌に着目し、アミノ酸の発
酵収率の改善のために、アミノ酸の細胞外排出機構を究明しようと思う。

けんきゆう い か すす よてい
研究は以下のとおりに進めていく予定である。

まず、コリネ型細菌の やせいかぶ じんこうとつせんへん い ぞうか
野生株から、人工突然変異によって、排出の機能が增加する変異
ゆうどう つぎ じやうき
菌株を誘導する。次に、上記の変異株を利用して、アミノ酸の排出に関係する遺伝子をク
ロニングする。それから、クロニングした遺伝子の細胞内での発現様式や、たんぱく質の
こうぞう さいご かりやう じっさい
構造などを究明する。最後に、この遺伝子を生産菌株の中で過量に発現させたとき、実際
にアミノ酸の生産性が向上するかどうかを評価する。

だいもく おうよう
題目：カーボンナノチューブの応用

1991年にカーボンナノチューブという物質が発見され、その時からこの材料に関するさまざまな研究が始まった。この材料はナノサイズの非常に小さな構造で、この発見をきっかけにカーボン材料のナノ領域での研究が盛んになった。大学時代からカーボンナノチューブに興味があったが、なかなか勉強する機会がなかった。今回研究の機会に恵まれたこともあり、本研究ではこの物質を実用化するための基礎研究を行いたいと思う。

現在まではカーボンナノチューブの応用よりも、物性を明らかにする多くの研究が行われてきた。そして、成長させたい箇所にカーボンナノチューブを成長させることは極めて難しかった。しかし、最近の東北大学の研究によって、強い電界を加えることにより任意の場所に成長させることができるようになった。そこで、今回はそれをさらに発展させ、望んだ形状に成長させたいと考えている。また、その後でそれを応用した実験を行いたい。たとえば、カーボンナノチューブが曲がった状態とまっすぐな状態での抵抗を調べたり、機械的な性質を調査したりする。

初めにしなければならない実験は、2つのカーボンナノチューブの連結ができるかどうかの実験である。マイクロマシニングを用いて、ギャップが数 μm の向かい合った鋭い先端を持つ電極を作り、ここにカーボンナノチューブを成長させるための触媒であるNiを堆積させる。この2つの電極の間に電圧をかけながらカーボンナノチューブを成長させることによって、電極間にカーボンナノチューブが成長すると考えられる。

この実験が成功すれば、さらに多くの研究が行えるようになり、その研究成果はさまざまな分野に活用できる。現在、半導体の分野ではトランジスターの小型化、高速化の限界に達しつつある。例えば、最近多くの製品のサイズが小さくなるとともに、全部品がある一定の部分に集中して、それぞれの部品から出る熱を逃がすことが難しくなったり、電流が突然過度に流れ配線が溶断したりする問題がある。しかし、カーボンナノチューブは熱をよく伝導するので、まったく問題はなく、炭素の結合が極めて強いので高電流も流すことができる。また、カーボンナノチューブには半導体特性を示すものもあり、つなぐことのできる電極を3つ、4つと増やしていくことができれば、数多くの電子部品の中心であ

るトランジスターとして利用^{りよう}できる。また、カーボンナノチューブは細^{ほそ}長^{なが}く、丈^{じょう}夫^ぶであるため、ハードディスクの読^よみ書^かきのヘッ^{げん}ドや原^{びよう}子^{めん}レベ^{けい}ルで表^{かん}面^{さつ}形^{こう}状^{せい}を観^{こう}察^{せいの}できる高^{こう}性^{せい}能^{のう}のAFM (Atomic Force Microscope) のチップとしての応^{おう}用^{よう}も考^{かん}え^がられる。さらに、カーボンナノチューブは水^{すい}素^そ吸^{きゅう}蔵^{ぞう}材^{ざい}料^{りょう}として注^{ちゅう}目^{もく}を集^{あつ}めてお^おり、小^{ちい}さく^て寿^{じゆ}命^{めい}の長^{なが}い強^{きやう}力^{りよく}な燃^{ねん}料^{りょう}電^{でん}池^ちも実^{じつ}現^{げん}できるのではないかと思^{おも}う。

いけん の かた しゅちよう
意見の述べ方～主張する

ある問題に対してどうすればいいか、自分の提案や意見を主張する言い方です。(特に、
第3課、第8課、第11課、第13課の課題で使います。)

あたら
新しいシステムを作らなければならない。

作るべきだ。

作ったほうがいい。

主張の意は少し弱くなりますが、文末にバリエーションをつけることがあります。

新しいシステムを作らなければならない おも と思う。

だろう。

のではないか。

のではないだろうか。

*「のではない(だろう)か」は、名詞、な形容詞の場合、「だ→な」となることに注意
してください。

新しいシステムを作るべき のではない(だろう)か。

いけん の かた はんだん
意見の述べ方～判断する

あることについて、自分がどう思うかを述べる言い方です。

いじめをなくすことは難しい。

難しいだろう。

難しいと思う。

と思われる。

と考えられる。

難しいのではないか。

のではないだろうか。

* わたしは……難しいと思う。

私には……難しいと思われる。

* (以上の調査結果から) ……難しいと考えられる。

〈学習項目一覧〉

	学習項目	作文の基本・文法	計画書作成上の機能
第1課	原稿用紙の使い方 句読点	原稿用紙・句読点のルール	作文のための基本事項
第2課	文体・書きことば	だ・である体 連用中止形・書きことば	
第3課	段落	段落内構成（中心文・支持文） 段落の展開	
第4課	助詞（は・が）	「は」と「が」の使い分け	
第5課	助詞相当語①	について・にとって・に対して において・として	テーマの重要性の指摘
第6課	理由・時	て・ので・～からだ・～ためだ ～に・前・後・～てから	経過・理由の説明
第7課	形式名詞	こと／の 名詞文・強調構文・定義	定義
第8課	助詞相当語②	に関して・に基づいて・とともに によれば・によって	判明事項の指摘
第9課	間接疑問	間接疑問	問題点の指摘
第10課	引用（文末表現）	引用のしかた	引用
第11課	順接・逆接 （接続表現①）	そのため・そこで・したがって しかし・だが	解決策の提示
第12課	手順（接続表現②）	まず・次に・それから・最後に	手順の説明
第13課	指示詞	文章の中の指示詞 文脈指示	文章の中の指示詞
第14課	研究計画書の書き方	計画書のパターンA/B	

〈課題一覧〉

	トピック	目標・構成
第1課	自己紹介	表記のしかたにしたがって書く
第2課	私の専門	「だ・である体」で書く
第3課	これからの生活	中心文、支持文を考え3段落で書く
第4課	私の国の有名な人	「は・が」に気をつけて書く
第5課	国の特別なもの	物の説明（形状・用途・人々の感想）
第6課	私が日本へ来るまで	理由と経過の説明 （大学の紹介・大学生活・卒業後）
第7課	ゴミのリサイクルについて	定義・具体例・課題
第8課	高齢化問題について	今わかっていること・予想される問題・意見
第9課	日本人について理解できないこと	問題提起・考察・意見
第10課	各国の国民性	引用・事実からの考察・意見
第11課	インターネット	具体例・問題点・提言
第12課	ゲームの説明	ゲームの条件・その手順・まとめ
第13課	社会的な問題について書く	問題の重要性・現状の不備の指摘・今後の課題
第14課	研究計画書	研究計画書のパターンにしたがって書く

さんこうぶんけん
参考文献

ぶんしやう ないやう いんやう いちぶ か か
文章、内容を引用しました。一部書き換えてあります。

だいじゅうさん くだい 『あたま ぎつがくどくほん たけうち ひとし どうぶんしよいん』
第13課 『頭にやさしい雑学読本』 竹内 均 同文書院

市瀬 智紀 (いちのせ ともりの)	高木 裕子 (たかぎ ひろこ)
稲村 真理子 (いなむら まりこ)	中島 美樹子 (なかじま みきこ)
内山 敦子 (うちやま あつこ)	仁科 浩美 (にしな ひろみ)
岡崎 正道 (おかざき まさみち)	福島 悦子 (ふくしま えつこ)
小山 宣子 (おやま のぶこ)	松岡 洋子 (まつおか ようこ)
川上 郁雄 (かわかみ いくお)	宮本 律子 (みやもと りつこ)
小池 恵己子 (こいけ えみこ)	* 山口 弘美 (やまぐち ひろみ)
佐々木 順子 (ささき よりこ)	山田 一裕 (やまだ かずひろ)
佐藤 勢紀子 (さとう せきこ)	(*は執筆担当者)

このテキストについてのご意見などありましたら、下記までご連絡ください。

〒980-8576 仙台市青葉区川内 41
東北大学高度教養教育・学生支援機構 気付
アカデミック・ジャパニーズ研究会

改訂版 大学・大学院 留学生の日本語 ② 作文編

発行日	2001年11月10日(初版) 2015年5月28日(改訂版) 2018年2月16日(改訂版第4刷)
編著者	アカデミック・ジャパニーズ研究会
編集	株式会社アルク出版編集部、株式会社エディポック
デザイン・DTP	株式会社エディポック、株式会社エヌ・オフィス
印刷・製本	萩原印刷株式会社
発行者	平本照磨
発行所	株式会社アルク 〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-2-6 市ヶ谷ビル TEL:03-3556-5501 FAX:03-3556-1370 Email:csss@alc.co.jp Website http://www.alc.co.jp/

落丁本、乱丁本は弊社にてお取り替えいたしております。アルクお客様センター(電話:03-3556-5501 受付時間:平日9時~17時)までご相談ください。本書の全部または一部の無断転載を禁じます。著作権法上で認められた場合を除いて、本書からのコピーを禁じます。定価はカバーに表示しております。

製品サポート: <http://www.alc.co.jp/usersupport/>

©2015 稲村真理子 / 市瀬智紀 / 内山敦子 / 大口健志 / 岡崎正道 / 小山宣子 /

川上郁雄 / 小池恵己子 / 佐々木順子 / 佐藤勢紀子 / 高木裕子 / 中島美樹子 / 仁科浩美 / 福島悦子 / 松岡洋子 / 宮本律子 / 山口弘美 / 山田一裕 / ALC PRESS INC.

Printed in Japan.

地球人ネットワークを創る



アルクのシンボル
「地球人マーク」です。

アルクは個人、企業、学校に
語学教育の総合サービスを提供しています。

英 語

通信講座

1000
HOUR HEARING
MARATHON

TOEIC®対策

「イングリッシュ・クイックマスター」シリーズ

ほか

書 籍

キクタン ユメタン

『起きてから寝るまで』シリーズ

TOEIC®/TOEFL®/児童英検

ほか

月刊誌

ENGLISH
JOURNAL

辞書データ検索サービス

英辞郎 on the
WEB Pro

オンライン英会話

アルク
オンライン
英会話

アプリ

英会話ペラペラビジネス100



ほか

会員組織

CLUB ALC

セミナー

TOEIC®対策
セミナー

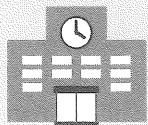
ほか

子ども英語教室

アルク
Kiddy CAT
英語教室

留学支援

アルク
留学センター



学 校

e-learning

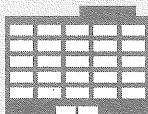
ALC
NetAcademy 2

学習アドバイス

ESAC

書 籍

高校・大学向け
副教材



企 業

団体向けレッスン

クリエイティブ
スピーキング

ほか

スピーキングテスト

TSST



地球人ネットワークを創る

株式会社 **アルク**

▼ サービスの詳細はこちら ▼

website <http://www.alc.co.jp/>

日本語

通信講座

**NAFL日本語教師
養成プログラム**

書籍

**できる
日本語**

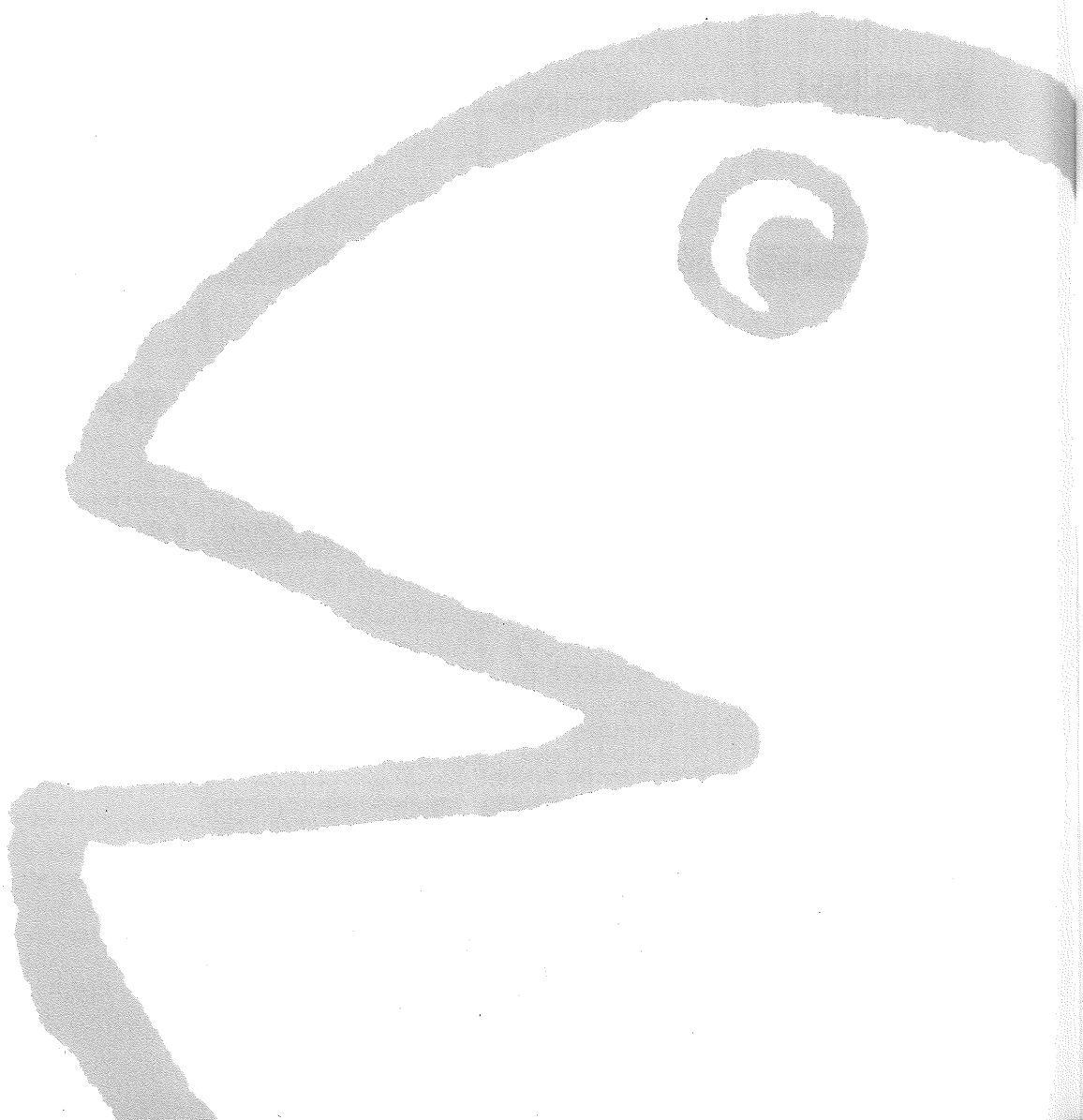
ほか

スピーキングテスト

JSST

セミナー

**日本語教育
能力検定
試験対策**



改訂版 大学・大学院 **留学生の日本語**

② 作文編

解答と解説

第2課 文体と書きことば

【問題1】 A (手紙) B (日記) C (論文)

【問題2】 です・ます体……手紙、はがき

だ体……日記

だ・である体……論文、レポート、研究計画書

【問題3】 1. 化学だ／化学である 2. 悪くなるだろう／悪くなるであろう

3. 難しい 4. 言わなかった

5. 研究している 6. 原因なのだ／原因なのである

7. 始めよう 8. なかった

9. 簡単ではない 10. 説明してほしい

【問題4】 1. 実験を行い、データを集め、分析をする。

2. この本は字も小さく、ページ数も多い。

3. 問題があり、その答えが書かれているものがレポートだ。

4. 英語ではなく、日本語で話さなければならない。

5. 毎日研究をしており、友人に会うひまもない。

6. 辞書を見ずに、手紙を書いた。

7. 本屋へ行って雑誌を買い、友人と会ってすこし話した。

8. 問題をだして計算をさせ、それから質問をして答えさせる。

* 4. [名詞] ではなくて— [名詞] ではなく

* 7、8は「て形」のすべてが連用中止形になるわけではないことに注意してください。意味的な区切りの部分が連用中止形になります。

【問題5】 1. 多くの 2. きわめて 3. さまざまな 4. まったく

5. 次第に 6. さらに 7. しかし・だが 8. そのため

【問題6】 1. 書いてしまった。 2. 大切ではない。

3. 問題なのだ。／問題なのである。

4. しなければならない。 5. 準備しておく。

第3課 段落に分ける

【問題1】 1. 3つ

2. 第1段落「新品の洋服やくつが、……。」

第2段落「売れなかったから、という……。」

第3段落「つまり、新品を捨てるのは、……。」

3. 第1段落 (A) 第2段落 (A) 第3段落 (B)

【問題2】 1. 第1段落 (テレビには……)

第2段落 (旅行は自分でするのが……)

第3段落 (しかし、私たちは、1年に何回も……)

第4段落 (テレビはいつも、手軽に……)

2. 第1段落 (a) 第2段落 (c) 第3段落 (b) 第4段落 (d)

3. [下線をひく部分]

第1段落「テレビには、タレントなどがさまざまな所を旅行する旅行番組が多い。」

第2段落「旅行は自分でするのが一番いいはずだ。」

第3段落「しかし、私たちは、1年に何回も旅行できるわけではない。」

第4段落「このようなテレビの旅行番組は、変化の少ない毎日の、ちょっとした気分転換になっているのかもしれない。」

【問題3】 1. c → a → b

2. c → d → b → a

第4課 「は」と「が」

【問題1】 1. aとbのそれぞれが答えとなる疑問詞を使った質問文では、疑問詞の前は「は」、後は「が」になります。aは彼の仕事は何かが大切な情報で、bは多くの人の中でどの人が先生かが、問題となっています。

*疑問詞を使った質問文は次のようになります。

例) a 彼は何をしている人ですか。/彼の仕事は何ですか。

b 誰が先生ですか。

2. aは、りんごは重いので、一般的に考えれば落ちる、という文です。bは、今見ている状況をいっています。

*りんごが落ちそうな状況を述べているのはbの文です。

【問題2】 1. は 2. が 3. は 4. が・が 5. は・が

6. が・は 7. が・が・は 8. は・は 9. が・が 10. は・が

- * 2. 「生まれた」のは「地球」で、「たった」のは「約46億年」という時間です。

- 【問題3】 1. aは「さびしくなる」のは私たち、bは彼。
2. aは「コピーをとりはじめた」のはリーさん以外の人、bはリーさん。

第5課 テーマを述べる

- 【問題1】〔下線をひく部分〕 1. について 2. に対して 3. において
4. にとって 5. として

- 【問題2】 1. についての 2. に対する 3. における 4. にとつての
5. としての

- 【問題3】 1. として 2. において 3. について 4. において 5. について
6. にとって 7. に対して 8. として 9. に対して 10. として

第6課 理由・経過を述べる

- 【問題1】 1. 雪が降って電車が遅れたので、学校に遅刻した。
2. 日本はせまくて資源が少ないので、輸入するものが多い。
3. 時間がたりなくて急いで計算したので、間違っているかもしれない。
4. たいへんな不況で会社をやめさせられる人も多いので、ホームレスが増えている。

* 時制は文末で表します。

- 【問題2】 1. a 交通が不便だ。(そのため) そのアパートを借りる人が少ない。
b そのアパートを借りる人が少ない。(それは/なぜなら) 交通が不便(だからだ)。
c そのアパートを借りる人が少ないのは、交通が不便(だからだ)。
2. a 実験に時間がかかった。そのため、分析が遅れた。
b 分析が遅れた。それは(なぜなら) 実験に時間がかかったからだ。
c 分析が遅れたのは、実験に時間がかかったからだ。

- 【問題3】 1. b 2. a 3. b

- 【問題4】 1. b 2. a 3. b 4. a 5. b

- 【問題5】 a まずはじめにコンピューターを使った。順序の一番最初。

- b はじめはコンピューターを使い、あとでほかのものを使った。
- c 今までコンピューターを使ったことがなかった。

第7課 定義をする

- 【問題1】
- 1. 私の仕事は、高校生に歴史を教えることだ。
 - 2. 21世紀の人類の願いは、世界中の人々が幸せに生活することだ。
 - 3. この研究の目的は、ガンの原因を明らかにすることだ。

- 【問題2】
- 1. a) 1871年に進化論を発表したのは、ダーウィンだ。
b) ダーウィンが進化論を発表したのは、1871年だ。
c) 1871年にダーウィンが発表したのは、進化論だ。
 - 2. a) ワトソンとクリックによって1953年に提唱されたのは、DNAの二重らせん構造だ
b) DNAの二重らせん構造がワトソンとクリックによって提唱されたのは、1953年だ。
c) DNAの二重らせん構造を1953年に提唱したのは、ワトソンとクリックだ。

*この場合、「の」でまとめられる中に「は」はありません。「が」です。

*2. cは、「された」ではなく「した」になります。

第8課 判明していることを述べる

- 【問題1】 1. に関する 2. に基づいた 3. による

- 【問題2】 1. b 2. c 3. a 4. a 5. c
6. b 7. b 8. a・b

- 【問題3】 1. によって 2. によって・に関する 3. によれば

第9課 問題点を述べる

- 【問題1】 i (a b c) ii (d)

- 【問題2】 [下線をひく部分]

- 1. 現在行われているリサイクルの問題点は何であるか
- 2. この結果をおもしろいと思うかどうか
- 3. 自分のしたい研究ができるかどうか

- 人間だけがなぜ笑うのか
- 宇宙に終わりがあるかどうか
- 読む人にとってわかりやすい文かどうか

* 第9課の間接疑問では、助詞については入れても入れなくてもよいことにしています。助詞を入れると、間接疑問の部分がひとつのまとまりとして強調されます。

問題点は何であるか（を）検討する。

どこが難しいか（が）わからない。

- 【問題3】
- 人間関係において何が問題か考察する。
 - 現在何がわかっていないか考えなければならない。
 - 新しいデータが必要かどうかきいてみる。
 - それが宗教と呼べるかどうか、今も議論が続いている。
 - どうすれば地震が予測できるか、まだ解明されていない。
 - 実験に新しい技術を使うかどうか決めなければならない。
 - AがBより長いかどうか測定している。
 - どの方法が最も効果的か調べる。
 - どのように計算したらいいかまったくわからない。
 - それが正しい結果かどうか確かめてほしい。

第10課 引用する

【問題1】 ほかの人の考え b d e f g

筆者の意見 a c

【問題2】 (1) b (2) c (3) a (4) b (5) c

第11課 解決策を述べる

【問題1】 順接の関係 a b c

逆接の関係 d

【問題2】 1. したがって 2. そのため 3. そこで 4. しかし・だが

* 1～3の答えは、最もいいものを入れてあります。

【問題3】 1. a 2. b 3. a 4. a/b 5. a

* 4は、解決策と考えれば「そこで」、方法を考えた理由ととれば「そのため」

が入ります。

第12課 手順を述べる

【問題1】 (1) 氷の上で立つ練習をする。

(2) 同じ場所でステップをふむ。

(3) 少しずつ歩く。

(4) ゆっくり滑る。

【問題2】 (b) → (c) → (d) → (a) → (e)

【問題3】 1. a 「また」は、もう一つ付け加える場合。b 「または」は、どちらか一つを選ぶ場合です。

「または」と同様の働きの語として、「あるいは、もしくは」もあります。

「～か～」は名詞の場合のみです。

2. a 「しかし」は逆接。b 「しかも」は、「それだけではなく、その上」。

3. a 「そして」は、前のことに続いて何かが起こる場合や、何かを付け加える場合。b 「それから」は、「その後で」。

【問題4】 * 「書きましょう」に近い問題ですが、【問題3】をうけてここで練習します。
解答は省略します。

第13課 指示詞を使う

【問題1】 これ(1行目) — 未来へのタイム・トリップ

そのような(3行目) — 光の速さくらいで飛ぶ

この(7行目) — 4～6行目で説明した(場合)

このような(8行目) — 4～6行目の内容

【問題2】 1. その 2. それ 3. この 4. その 5. それ・これ

6. その 7. そこ 8. その 9. その 10. これ

書きましょう

1. その(人) — 食事に注意しているのにやせない(という人)

2. これ — 車で会社へ行き、一日中座って仕事をし、スポーツもまったくしない。

3. 食事に注意するだけでなく、運動することも必要なのだ。

■各課の解説

第2課 文体と書きことば

名詞、な形容詞は連用中止形の i ~ iv にありませんが、「名詞・な形容詞+で／であり」で、「であり」は動詞の場合と同様です。理由の「て形」が連用中止形になりにくいことは第6課で述べます。

第3課 段落に分ける

手順の説明など、特に中心文がない場合もありますが、ここでは触れません。また、この課でいう「段落」は意味段落です。形式段落は第14課で扱います。

第4課 「は」と「が」

「は」と「が」の基本です。【問題1】の違いについては、学習者同士で話し合わせるとよいでしょう。これはこの種の他の問題も同様です。

名詞文という用語は第4課では提出していません。これについては間違いやすいものを中心に第7課で扱います。

第5課 テーマを述べる

例文の i の b、ii の b、iii の b、iv の c、v の b では助詞相当語が名詞に続く形で使われています。

名詞が後接する場合は、係り受けに気をつけることが必要です。

(例) 目上の人に対して敬語を使う。

目上の人に対することば使いに気をつける。

「N (名詞) として」は学習者が理解しにくく、文が作りにくいようです。まず、「彼は教師として働いている」のような文を示し、「彼一人、教師一人に関する語」という関係を理解させるとよいようです。

例文の iii の c の「に対して」は対比の意味です。

第6課 理由・経過を述べる

「2. 時間の表現」で、「に」がある場合は、「その間あるいはその期限までのある時」を、ない場合は「その間あるいはその期限までずっと」を意味します。「てから、前に、後で」は初級の復習です。「辞書形+前に」「た形+後で」は文末の時制と関連して間違いやすいため、ここで確認します。

課題は、海外で使用する場合は、第3段落を「卒業してから何をしていましたか」、まだ学生の場合は、「卒業してから何をしたいですか」と変更します。

第7課 定義をする

定義は名詞のみを扱っています。「著者とは……人のことだ」、「携帯電話とは……電話のことだ」など、定義する語の入るカテゴリーを考えてから書くとよいでしょう。

課題の第3段落の中心文は名詞文になることに注意。

第8課 判明していることを述べる

例文の i の b、ii の b、v の e では助詞相当語が名詞に続く形で使われています。

v の a～d は、意味と例文が対応しています。【問題3】は、書きましようBの例文の役割もあります。引用については第10課で扱います。

課題は、グラフから読み取る場合は「このグラフから……がわかる」という述べ方もありますが、ここでは書きましようなどで練習した、「～わかっている」を生かし、この書き始めとします。

第9課 問題点を述べる

【問題3】「でしょうか」の「でしょう」は間接疑問に反映しないことに注意。

第10課 引用する

書きましようA2は、() に動物名を入れて、その動物がどのように考えられているかを書きます。Bは「 」を使わない場合です。「～と知っている」の「～」の部分は一文でなければならないので、内容を変えないようにし、一文でまとめる練習をします。

第12課 手順を述べる

課題のゲームの説明については、さまざまな動作の語彙など、未習語彙を多く使います。教師の個々の手当てが必要となります。

第13課 指示詞を使う

課題はここに挙げたもの以外に、学習者の興味があるものがあればそれにかまいません。

第14課 研究計画書を書く

学習者はできるだけ、専門書、参考書を準備したほうがいいでしょう。また、パターンAは文系、理系どちらにも対応できます。Bは研究成果が具体的に実用化できる研究をする理系に向いています。